

# 令和4年度 事業報告書及び収支決算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

社会福祉人 神栖市社会福祉協議会

## 令和4年度事業報告書及び収支決算書の作成にあたって

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症が収束しない中でのスタートとなり、各種事業への影響は令和2年度、3年度に引き続き大きなものとなりましたが、相談窓口は感染症対策を充分に行ったうえで開設し、市民からの相談に応え続けました。

令和4年度中の相談件数は延べ10,350件で、前年度(17,004件)からは減少しましたが、「緊急生活支援」「生活福祉資金」「生活困窮者自立支援」に関連した相談が全体の47.7%を占め、コロナの影響による市民の生活課題の深刻化は依然として多い状況となりました。本会ではコロナ関連対応を第一とした職員配置を継続しつつ、市からの新規受託事業「家計改善支援事業」「就労準備支援事業」への取り組みと、福祉後見サポートセンターかみすにおいては、認知症高齢者や精神障害者・知的障害者の市民的権利と財産を最終場面まで支える、法人後見を含めた総合的な権利擁護活動を、1年を通して続けてまいりました。

なお年度の中盤からは、感染拡大状況をみながら、令和4年度に計画していた対面・参集型の事業（地域ネットワーク勉強会や福祉教育出前講座、福祉感謝会等）を徐々に再開しており、後期の事業についてはほぼ計画通り実施することができました。特に、今年度より新たにスタートした「もったいないを橋渡しプロジェクト」は、本会の呼びかけに市民や企業から多数の食品類が預託され、プロジェクト登録施設・団体への橋渡しが定期的に行われるまでになりました。今後も本プロジェクトの継続と併せ、市民との協働による地域生活支援のしくみづくりに注力してまいります。

これらの事業実施結果を踏まえた令和4年度収支は、収入決算額210,312千円、支出決算額194,375千円、差引残額15,937千円となりました。

その中で会費や寄付金、共同募金といった、本会運営の根幹を支える自主財源については、いずれもコロナ禍での募集・依頼であったにも関わらず、各地区の皆様をはじめ従前同様の協力・ご支援をいただくことができました。今後も社協に対する地域住民の理解を深め、自主財源を継続・安定的に確保していけるよう努力を続けるとともに、事務・事業等にかかる支出経費は引き続き節約・節減に努めてまいります。

以下、令和4年度の事業及び収支決算について報告します。

# 目 次

## 令和4年度 事業報告附属明細書

I. 総合相談体制の充実強化	1
1. 相談援助機能の充実強化	1
2. コミュニティソーシャルワークの充実強化	6
3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化	8
II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり	9
1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動	9
2. 権利擁護関連活動の充実	16
3. 生活困窮世帯への支援活動	20
III. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり	26
1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの支援	26
2. 市民参加による助け合い・災害時支援活動の推進	29
3. 福祉教育支援活動の充実	33
4. その他	35
IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化	37
1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築	37
2. 事業を支える財政基盤の強化	39
V 法人運営	45
1. 理事・評議員体制	45
2. 委員会活動の充実	48
3. 事務局職員の人事	49
4. その他	49

## 令和4年度 決算書

資金収支計算書総括表	61
(法人単位)資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表	62
計算書類に対する注記	65
(法人全体)資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	66
社会福祉事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	71
公益事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	76
財産目録(令和5年3月31日現在)	79
事業未収金及び未収利用料明細書、未払金明細書	80
寄付金明細書	82

# 令和4年度事業報告書

(事業報告附属明細書)

※ 本報告書で報告する各事業の実績は「令和4年度事業計画」に掲げた順にまとめております。また、実施事業の名称と併せて表記している実施財源の内容については以下のとおりです。

(自主事業) …………… 社協が独自に企画・実施した取り組みです。事業実施に要する直接経費については主に社協会費（一般会費・特別会費・法人会費・団体会費）や一般寄付金を活用し、事業運営に関わるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。なお、障害者総合支援制度のサービスとして提供する自主事業は、介護報酬を財源として実施します。

(自主活動) …………… 社協が他の実施主体と連携・協働して実施した取り組みや会議、支援活動またはそれに伴う手続き等です。活動に関わるCSW等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。

(～から受託) ……… 神栖市や茨城県社協から受託して実施した事業です。事業経費の全額、事業によっては必要な職員配置にかかる費用の一部が受託金で賄われます。

(共同募金助成～) …… 社協が茨城県共同募金会から助成を受けて実施する自主事業です。助成額は前年度の募金実績によって決定され、令和3年度は、令和2年度募金実績(2,265,268円)のうち263,768円の助成を受けました。

(その他) …………… 労働者派遣事業、福祉活動基金助成(対象)事業、ういるかみす事業などは、独自に財源を確保して実施します。詳細は各事業の事業報告をご参照ください。

# I. 総合相談体制の充実強化

## 1. 相談援助機能の充実強化

(1) 組織による相談援助の強化（総合相談。昭和61年度自主事業開始）

福祉総合相談を入口に、専門相談との重層的な対応と長期に渡る継続的な支援を行うため、相談システムの活用によるデータベース化、蓄積したデータの検証を継続しました。

(i) 相談対応件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	229	250	310	231	248	240	191	172	181	169	154	174	2,549	4,662
	第Ⅰ圏域	120	159	160	114	124	136	95	94	66	65	78	88	1,299	2,561
	第Ⅱ圏域	52	55	99	62	83	66	55	47	66	49	38	44	716	1,239
	第Ⅲ圏域	49	29	43	49	35	26	31	24	44	43	29	35	437	786
	その他	8	7	8	6	6	12	10	7	5	12	9	7	97	76
電話	総計	542	557	574	535	645	650	533	485	518	416	435	512	6,402	10,858
	第Ⅰ圏域	311	311	255	293	318	344	313	231	273	167	231	283	3,330	5,634
	第Ⅱ圏域	111	126	150	119	164	158	104	129	132	130	111	138	1,572	2,915
	第Ⅲ圏域	94	96	133	101	128	114	84	93	85	91	69	71	1,159	2,007
	その他	26	24	36	22	35	34	32	32	28	28	24	20	341	302
訪問	総計	109	102	121	119	103	160	109	107	100	138	85	146	1,399	1,484
	第Ⅰ圏域	66	65	69	71	58	76	66	67	61	62	49	78	788	800
	第Ⅱ圏域	26	15	17	20	22	43	17	17	19	45	20	38	299	256
	第Ⅲ圏域	17	19	34	28	21	40	26	22	20	31	14	30	302	422
	その他		3	1		2	1		1			2		10	6
相談合計		880	909	1,005	885	996	1,050	833	764	799	723	674	832	10,350	17,004
(内新規相談)		121	144	114	103	125	110	71	58	70	59	68	56	1,099	2,052
第Ⅰ圏域合計		497	535	484	478	500	556	474	392	400	294	358	449	5,417	8,995
第Ⅱ圏域合計		189	196	266	201	269	267	176	193	217	224	169	220	2,587	4,410
第Ⅲ圏域合計		160	144	210	178	184	180	141	139	149	165	112	136	1,898	3,215
その他合計		34	34	45	28	43	47	42	40	33	40	35	27	448	384
前年度		1,707	1,732	1,819	1,436	1,768	1,641	1,454	1,298	1,166	967	957	1,059	17,004	

(相談内容内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	総計	37	36	17	32	33	25	5	11	18	18	18	45	295	333
	第Ⅰ圏域	25	35	13	13	19	20	5	7	8	6	10	20	181	234
	第Ⅱ圏域	11	1	4	17	8	5		4	6	4	6	18	84	49
	第Ⅲ圏域				2	5				4	8	1	7	27	45
	その他	1				1						1		3	5
生活福祉資金	総計	235	256	329	186	240	265	127	77	119	139	131	144	2,248	7,051
	第Ⅰ圏域	135	133	154	98	113	126	63	42	51	49	60	78	1,102	3,723
	第Ⅱ圏域	43	74	120	51	81	82	30	13	43	36	31	35	639	2,034
	第Ⅲ圏域	50	42	43	31	28	41	17	15	18	46	30	24	385	1,173
	その他	7	7	12	6	18	16	17	7	7	8	10	7	122	121
行旅人支援	総計				1									1	2
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域													0	0
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他				1									1	2

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
低額診療	総計			22	6	3	11	3	12	3	5	16	1	82	84
	第Ⅰ圏域			22	4		9	3	10	2	5	14		69	62
	第Ⅱ圏域				2	2	2		2	1		2	1	12	13
	第Ⅲ圏域					1								1	8
	その他													0	1
自立相談支援	総計	164	192	153	203	231	216	167	170	202	137	124	145	2,104	3,568
	第Ⅰ圏域	85	120	67	117	131	144	86	85	86	40	67	77	1,105	2,008
	第Ⅱ圏域	45	45	53	57	74	45	46	44	62	51	33	30	585	1,065
	第Ⅲ圏域	27	24	27	29	22	23	24	17	44	39	21	32	329	453
	その他	7	3	6		4	4	11	24	10	7	3	6	85	42
家計改善支援事業※新規	総計	9	11		5	2	3	5	11	4	7	3	4	64	-
	第Ⅰ圏域	8	10		2	1			3			1	1	26	-
	第Ⅱ圏域	1			3	1	3	5	8	3	3	1	1	29	-
	第Ⅲ圏域		1							1	4	1	2	9	-
	その他													0	-
就労準備支援事業※新規	総計	1	3	3	2	5	6	7	2	4	4	3	6	46	-
	第Ⅰ圏域				2		2	4						8	-
	第Ⅱ圏域		2	3		5	4	3	2	4	4	3	6	36	-
	第Ⅲ圏域	1												1	-
	その他		1											1	-
生活相談(他)	総計	16	17	10	16	4	9	7	12	1	1	3	2	98	63
	第Ⅰ圏域	6	15	8	15	2	6	2	12	1	1	2		70	25
	第Ⅱ圏域	4	1			2							2	9	9
	第Ⅲ圏域	6	1	2			3	3						15	10
	その他				1			2				1		4	19
日常生活自立支援	総計	85	95	122	118	140	127	166	135	126	129	101	130	1,474	1,382
	第Ⅰ圏域	56	47	48	51	47	67	96	58	60	67	49	62	708	595
	第Ⅱ圏域	11	12	16	14	30	15	16	30	21	32	24	27	248	192
	第Ⅲ圏域	18	33	57	52	63	45	52	47	40	29	28	41	505	580
	その他		3	1	1			2		5	1			13	15
成年後見	総計	52	38	28	39	60	27	34	40	19	18	32	41	428	481
	第Ⅰ圏域	16	22	18	30	53	24	26	30	13	14	25	27	298	308
	第Ⅱ圏域		1	1	1							5	6	14	11
	第Ⅲ圏域	32	13	7	7	5	1	8	10	4	1	2	6	96	152
	その他	4	2	2	1	2	2			2	3		2	20	10
障害相談	総計	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	1,553
	第Ⅰ圏域	46	53	66	83	58	70	100	57	84	43	57	76	793	740
	第Ⅱ圏域	38	36	21	30	26	54	47	34	32	40	31	44	433	491
	第Ⅲ圏域	14	8	26	32	36	27	18	32	15	17	18	16	259	302
	その他		2		5	2	6		1		2	4	1	23	20
こころの相談	総計	3	3	3	6	1	7	2		6	4		6	41	78
	第Ⅰ圏域	2	2		6		3						2	15	15
	第Ⅱ圏域					1	2			5	1		1	10	17
	第Ⅲ圏域			1							1			2	29
	その他	1	1	2			2	2		1	2		3	14	17
発達相談	総計	83	30	42	27	31	34	25	33	23	20	37	48	433	376
	第Ⅰ圏域	53	19	16	16	15	16	14	17	14	12	23	33	248	197
	第Ⅱ圏域	21	9	16	5	9	12	5	9	4	3	7	9	109	102
	第Ⅲ圏域	8	1	8	6	5	3	5	6	3	1	2	3	51	64
	その他	1	1	2		2	3	1	1	2	4	5	3	25	13

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
ひきこもり	総計	7	8	6	3	8	1	6	3	2	4	3	6	57	75
	第Ⅰ圏域	3	8	6	3	3		1	3	1	4	2	4	38	43
	第Ⅱ圏域	3				2	1						2	8	21
	第Ⅲ圏域					3		4		1		1		9	6
	その他	1						1						2	5
高齢者	総計	1		5	4	4	6		1					21	13
	第Ⅰ圏域			2		2								4	1
	第Ⅱ圏域				3	1	6		1					11	1
	第Ⅲ圏域	1		1	1									3	9
	その他			2		1								3	2
貸出事業	総計	4		3	2	4	1		1					15	9
	第Ⅰ圏域			3	1				1					5	2
	第Ⅱ圏域					2								2	4
	第Ⅲ圏域				1	2								3	1
	その他	4					1							5	2
福祉教育	総計	1	17	26	4	17	12	19	19	4	14	5	12	150	109
	第Ⅰ圏域	1	8	11	2	10	4	15	13	4			1	69	36
	第Ⅱ圏域		6	4	1	4	1	2	5		14	5	8	50	24
	第Ⅲ圏域			5		3		2	1					11	16
	その他		3	6	1		7						3	20	33
ボランティア相談	総計	28	24	51	39	23	48	23	40	65	46	50	25	462	330
	第Ⅰ圏域	13	8	8	11	5	12	8	11	29	14	18	7	144	143
	第Ⅱ圏域	7	2	21	13	6	12	11	22	24	16	15	15	164	57
	第Ⅲ圏域	1	4	10	3		18	1	1	6	3	6	1	54	67
	その他	7	10	12	12	12	6	3	6	6	13	11	2	100	63
ファミリーサポート ※R3で終了	総計													0	942
	第Ⅰ圏域													0	500
	第Ⅱ圏域													0	212
	第Ⅲ圏域													0	225
	その他													0	5
ういるかみす	総計	51	74	70	40	64	71	68	70	68	41	38	80	735	468
	第Ⅰ圏域	45	52	41	24	41	46	51	42	45	29	30	61	507	327
	第Ⅱ圏域	5	5	6	4	12	16	10	18	10	10	6	15	117	85
	第Ⅲ圏域		17	23	12	11	9	6	10	13	2	2	4	109	54
	その他	1						1						2	2
苦情	総計					2								2	3
	第Ⅰ圏域													0	3
	第Ⅱ圏域					2								2	0
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他													0	0
その他	総計	5	6	2	2	2	24	4	3	4	34			86	84
	第Ⅰ圏域	3	3	1			7		1	2	10			27	33
	第Ⅱ圏域		2	1		1	7	1	1	2	10			25	23
	第Ⅲ圏域	2			2		10	1			14			29	21
	その他		1			1		2	1					5	7
相談合計	880	909	1,005	885	996	1,050	833	764	799	723	674	832	10,350	17,004	
第Ⅰ圏域合計	497	535	484	478	500	556	474	392	400	294	358	449	5,417	8,995	
第Ⅱ圏域合計	189	196	266	201	269	267	176	193	217	224	169	220	2,587	4,410	
第Ⅲ圏域合計	160	144	210	178	184	180	141	139	149	165	112	136	1,898	3,215	
その他合計	34	34	45	28	43	47	42	40	33	40	35	27	448	384	
前年度	1,707	1,732	1,819	1,436	1,768	1,641	1,454	1,298	1,166	967	957	1,059	17,004		



(相談受付後の結果内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
サービス 利用調整	総計	812	814	908	815	916	997	789	707	773	668	626	786	9,611	16,137
	第Ⅰ圏域	462	474	428	435	464	537	457	379	390	274	331	433	5,064	8,563
	第Ⅱ圏域	176	182	251	189	254	256	166	175	213	204	158	202	2,426	4,206
	第Ⅲ圏域	155	136	197	173	166	169	136	134	145	161	106	130	1,808	3,090
	その他	19	22	32	18	32	35	30	19	25	29	31	21	313	278
問合せ・ 情報提供	総計	64	91	91	60	67	47	35	51	24	49	40	42	661	803
	第Ⅰ圏域	34	59	52	39	34	19	15	10	10	18	26	15	331	404
	第Ⅱ圏域	13	14	15	10	11	9	10	15	4	18	7	17	143	192
	第Ⅲ圏域	4	7	12	2	14	9	2	5	4	4	3	6	72	119
	その他	13	11	12	9	8	10	8	21	6	9	4	4	115	88
他機関 紹介	総計	3	3	2	4	6	5	7	5	2	4	7	4	52	37
	第Ⅰ圏域	1	2	1	2	2		2	3			1	1	15	18
	第Ⅱ圏域				1	2	2		2		2	4	1	14	6
	第Ⅲ圏域	1	1		1		1	1				2		7	3
	その他	1		1		2	2	4		2	2		2	16	10
傾聴 助言	総計	1	1	4	6	7	1	2	1		2	1		26	27
	第Ⅰ圏域			3	2						2			7	10
	第Ⅱ圏域				1	2			1					4	6
	第Ⅲ圏域			1	2	4	1	2				1		11	3
	その他	1	1		1	1								4	8
合 計	880	909	1,005	885	996	1,050	833	764	799	723	674	832	10,350	17,004	
第Ⅰ圏域合計	497	535	484	478	500	556	474	392	400	294	358	449	5,417	8,995	
第Ⅱ圏域合計	189	196	266	201	269	267	176	193	217	224	169	220	2,587	4,410	
第Ⅲ圏域合計	160	144	210	178	184	180	141	139	149	165	112	136	1,898	3,215	
その他合計	34	34	45	28	43	47	42	40	33	40	35	27	448	384	
前年度	1,707	1,732	1,819	1,436	1,768	1,641	1,454	1,298	1,166	967	957	1,059	17,004		

令和4年度の総合相談の対応件数は、ファミリーサポートセンター受託事業の終了と、令和4年9月末に約2年半続いた新型コロナ特例貸付の受付が終了したため、前年度比61%の10,350件と減少しました。しかし、未だ特例貸付を含む生活福祉資金の貸付相談はコロナ禍前の8倍程度の高い件数を維持しております。令和5年1月から特例貸付の償還が本格的に開始し、償還が困難な方へ、フォローアップ支援業務の受託により、引続き特例貸付借受者に対しての償還猶予や償還免除等の相談に対応していきます。

(2) 課題発見機能の充実(昭和61年度自主事業開始)

課題の早期解決のため、民生委員・児童委員、地域包括支援センター等と連携し、生活課題が複合化する世帯の発見と見守りをする体制を強化します。

(i) 民生委員・児童委員連絡協議会定例会への参加

令和4年度 3回参加(前年度1回参加)

開催日	地区	内容	場所
令和4年 6月9日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
12月22日	神栖	新任民生委員・児童委員研修会 生活福祉資金、緊急生活支援、無料低額診療事業についての周知	保健・福祉会館

開催日	地区	内容	場所
令和5年 3月14日	神栖	神栖地区民協定例会（講義：社会福祉協議会について）	保健・福祉会館

※民生委員児童委員協議会事務局：神栖市 福祉部 社会福祉課

(ii) 民生委員・児童委員との連携・情報共有

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活 支援	同行訪問	1												1	1
	情報共有	7	5	5	8	7	5	1	1	3	3	4	9	58	60
低額 診療	同行訪問			2			1		1					4	0
	情報共有			2					2			2		6	7
その他 個別	同行訪問	1	2			1		1			2	1	2	10	2
	情報共有	1	2	2	5	1		2	2	4	1	3	3	26	20
同行訪問合計		2	2	2		1	1	1	1		2	1	2	15	3
情報共有合計		8	7	9	13	8	5	3	5	7	4	9	12	90	87
総計		10	9	11	13	9	6	4	6	7	6	10	14	105	90
前年度		4	9	7	16	8	13	10	9	3	1	9	1	90	

(3) 他機関の相談窓口とのネットワークづくり（昭和61年度自主事業開始）

司法、教育、保健、医療など福祉分野以外の機関と連携していくため、市「困りごと相談」等と連携し、各種相談窓口の意見交換会を提案します。

令和4年度 15回参加（前年度1回参加）

開催日	内容	場所
令和4年 5月27日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（課税課）	市役所
5月27日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（消費生活センター）	市役所分庁舎
5月30日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（納税課）	市役所
5月30日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（市民課）	市役所
6月2日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（契約管財課）	市役所
6月3日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（市民生活課）	波崎総合支所
7月12日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（白十字病院医療連携室）	白十字総合病院
7月12日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（神栖済生会病院医療連携室）	神栖済生会病院
7月12日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（地域包括支援センター白十字会かみす）	地域包括支援センター白十字会かみす
7月12日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（地域包括支援センター済生会かみす）	地域包括支援センター済生会かみす
7月12日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（地域包括支援センターみのり）	地域包括支援センターみのり
7月29日	【事業周知】生活困窮（家計改善・就労準備）について（市民協働課）	市役所
10月6日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の貸付終了について（市民課）	市役所
10月6日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の貸付終了について（市民協働課）	市役所

開催日	内 容	場 所
10月6日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の貸付終了について（契約管財課）	市役所

複雑多様化した相談ケースに対して関係機関と情報を共有化し効率的に支援するため、令和4年度、市より新規受託した経済的に自立した世帯を増やしていけるよう生活困窮者自立支援法に基づく「就労準備支援事業」と「家計改善支援事業」や令和4年9月まで受付した新型コロナ特例貸付の償還手続き等について関係機関との事業周知に努めました。

## 2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

### (1) 日常生活圏域別担当CSWの配置（平成27年度自主事業開始）

市内3圏域に各1名のCSWを配置する体制を継続しました。

### (2) 課題解決へのネットワークづくり

CSWが、高齢者・児童・知的障害・発達障害・各種福祉分野別で実施する会議へ積極的に参加しました。

#### (i) 社協が開催するケース会議等 令和4年度 1 回開催 参加者数 13名(前年度1回4名)

開催日	内 容	場 所	出席者
令和5年 3月13日	(令和4年度新規開催) ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会の開催 「各事業所の現状と課題について情報交換」	保健・福祉会館	13名

今年度の地域ネットワーク勉強会で3回に渡って「障害者就労支援事業所によるミスマッチを防ぐ取り組み」をテーマに開催したところ、支援事業所の関心がとても高いことが分かりました。このことから、地域で障害者を支援する事業所が事業所の垣根を超えた連携を図り、情報を共有しあえる支援者ネットワークの構築を目的に情報交換会を企画・開催しました。次年度から定期開催する予定です。

#### (ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 令和4年度 4 回参加 (前年度0回参加)

開催日	内 容	場 所
令和4年 4月21日	市長寿介護課主催 ケース会議 金銭管理に課題がある世帯の家計改善支援事業について	保健・福祉会館
6月30日	市子ども福祉課主催 要保護児童対策協議会ケース会議	保健・福祉会館
7月21日	市社会福祉課主催 福祉総合相談ケアシステム 総合支援調整会議	保健・福祉会館
令和5年 3月10日	市健康増進課主催 精神障害者の初回給与受給までの緊急生活支援について	保健・福祉会館

#### (iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 令和4年度 22 回参加 (前年度22回参加)

開催日	内 容	場 所
令和4年 4月20日	市教育指導課主催 連携会議（ことばと発達の相談室）	市役所
5月16日	市長寿介護課主催 高齢者福祉施設等サービス事業者選考委員会	保健・福祉会館
5月24日	市子ども福祉課主催 神栖市要保護児童対策地域協議会代表者会議	保健・福祉会館

開催日	内 容	場 所
5月26日	市文化スポーツ課主催 令和4年度生涯学習担当者会議	市役所分庁舎
6月14日	県主催 鹿行保健医療圏における地域医療構想調整会議	潮来保健所
6月17日	市教育委員会主催 神栖市特別支援教育連携協議会	神栖市教育センター (旧矢田部小学校)
6月28日	市国保年金課主催 神栖市国民健康保険事業運営協議会	市役所分庁舎
6月29日	市子ども福祉課主催 神栖市児童厚生施設運営委員会	保健・福祉会館
8月24日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	市役所分庁舎
8月24日	市障がい福祉課主催 神栖市自殺対策協議会	市役所分庁舎
8月29日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
10月24日	市長寿介護課主催 神栖市地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
10月27日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	神栖市役所分庁舎
11月9日	市健康増進課主催 神栖市健康づくり推進協議会	保健・福祉会館
11月29日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター受託事業者審査会	保健・福祉会館
12月22日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
令和5年 1月10日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター受託事業者審査会	保健・福祉会館
1月24日	県国民健康保険運営協議会長会主催 茨城県国民健康保険運営協議会長 会会長研修会	水戸市
1月27日	市国保年金課主催 神栖市国民健康保険事業運営協議会	市役所
2月13日	市障がい福祉課主催 神栖市自殺対策協議会	市役所分庁舎
2月28日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	市役所分庁舎
3月23日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館

他機関が主催する会議に参画し、社会福祉協議会の果たす役割や地域にある課題に対し、必要とする社会資源などの提言や関係機関とのネットワーク強化など図りました。引き続き各機関との協働による地域福祉向上に向けて取り組んでいきます。

### (3) 生活課題解決に対する組織化・事業化（平成9年度自主事業開始）

地域ネットワーク勉強会でのテーマ選定を土台に、新たな福祉課題に対応できる新規組織化・事業化を図りました。

開催日	内 容	参加者
令和4年 5月18日	第266回「対人援助職に必要な成年後見制度の基礎知識 ～支援者が一人で抱え込まないために～」 講師：橋田勝（神栖市社協/後見ホットライン担当・社会福祉士・精神保健福祉士）	43名

開催日	内容	参加者
6月17日	第267回「環境変化に対するストレスマネジメント ～コロナ禍における心の健康の整え方～」 講師：宮内厚季氏（HeartMapGarden/代表・産業カウンセラー・セルフカウンセラー）	23名
7月14日	第268回「地域で支える障害者の就労支援 ～ミスマッチを防ぐための支援と事業所連携～」 講師：小原夕美子氏（株式会社コンパス障がい者就労支援センターコンパス/管理者） 二本柳英子氏（一般社団法人O.Kfactory Kichi-Kuro<きちくろ>/管理者）	46名
11月25日	第269回「地域で支える障害者の就労支援 第二弾 ～ミスマッチを防ぐための取り組み～」 講師：高根由起子氏（株式会社グッドライフ/常務） 大和田好美氏（株式会社グッドライフ/社会福祉士） 城之内靖史氏（社会福祉法人しあわせ会ハミングハウス/社会福祉士）	60名
12月14日	第270回「安全・安心を提供する日常生活自立支援事業の関わり ～日常的な金銭管理の支援とその内容～」 講師：三浦秀作（神栖市社協/専門員・社会福祉士・精神保健福祉士） 飯田 聡（神栖市社協/専門員・社会福祉士・精神保健福祉士） 大竹京子（神栖市社協/生活支援員）	27名
令和5年 1月21日	第271回「地域で支える障害者の就労支援 第三弾 ～ミスマッチを防ぐための取り組み～」 講師：川崎静枝氏（有限会社ミナト交通 神栖市福祉作業所きぼうの家） （サービス管理責任者） 伊藤希美氏（株式会社ブレーメン/代表） 伊藤正一氏（株式会社ブレーメン/サービス管理責任者）	50名
2月10日	第272回「～地元弁護士がわかりやすく解説～ 事例で学ぶ！成年後見制度の利用を考えるタイミングとは」 講師：安重洋介氏（神栖法律事務所/弁護士）	40名
3月16日	第273回「高次脳機能障害支援センターと高次脳機能障害を考える会 ～こころのよりどころとなる家族会～」 講師：高橋由紀氏（茨城県高次脳機能障害支援センター/副センター長） 高松麻美子氏（茨城県高次脳機能障害支援センター/支援コーディネーター） 石井安雄氏（高次脳機能障害を考える会） 御所脇美代子氏（高次脳機能障害を考える会）	26名

令和4年度 8回開催 参加者 315名  
（前年度 0回開催 参加者 0名）

### 3. 職員派遣を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化

本会職員の専門性を活かし、福祉相談支援業務を通じた公の福祉増進への貢献を目的として、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律(労働者派遣法)」にもとづく専門職派遣事業として実施しました。

（平成26年4月～ 厚生労働大臣届出受理番号：特08-301443）

（平成30年11月1日 厚生労働大臣許可番号：派08-300697）

#### (1) 市役所福祉関係課への職員派遣継続

- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課）
- ・家庭児童相談専門員（社会福祉士・精神保健福祉士）の派遣（神栖市こども福祉課）

#### (i) 会議・研修

令和4年度 3回参加（前年度3回実施）

開催日	内容	場所
令和4年 8月2日	職員研修（地域福祉総合相談センター・兼派遣元職員研修）	保健・福祉会館

開催日	内容	場所
令和5年 1月24日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館
2月28日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館

## （2）派遣先とのネットワーク強化

- ・各派遣先、派遣職員とのネットワークをもとに、他の関係機関とも協力して、ケース会議等を積み重ね、支援ネットワークを強化しました。

## Ⅱ. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり

### 1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動

#### （1）精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

精神科病院等への受診不安、不眠・気分の落ち込みが続くなどの精神的な不調を抱える方やそのご家族の悩み、不安について、精神保健福祉士が総合相談機能の中で対応しました。

##### （i）利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口		2	1	1	1	3	1		1	1			11	17
電 話	3	1	2	5		4	1		5	2		6	29	57
訪 問										1			1	4
合 計	3	3	3	6	1	7	2	0	6	4	0	6	41	78
前年度	9	5	5	14	4	1	6	6	10	7	10	1	78	

#### （2）精神障害者デイケア事業（平成16年度自主事業開始、平成17年度神栖市より一部受託。）

受託金額 3,200,000円）

地域に暮らす精神障害者が集い、グループ活動やスタッフとの関わりを通して、生活習慣の確立と自己表現力の向上を図ります。社会生活への適応を高めるとともに、病気の悪化を防ぎ、利用者と地域社会との関係を維持、拡大していくことを目的として、市内2地区で開催しました。

##### （i）神栖地区「青空」

- ・開催頻度：毎週水、木、金曜日の週3回（午前10時～12時・午後1時～3時開催）
- ・利用登録者 14名（うち令和4年度新規 1名）

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	12	58	30	88	59	4.92	5.38
5月	10	41	26	67	44	4.40	4.82
6月	14	75	37	112	75	5.36	5.00
7月	13	64	40	104	64	4.92	4.67
8月	12	49	34	83	52	4.33	4.17
9月	13	48	29	77	48	3.69	4.54

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
10月	12	50	32	82	50	4.17	4.23
11月	11	49	27	76	50	4.55	5.27
12月	12	50	31	81	50	4.17	5.33
1月	12	46	31	77	48	4.00	4.00
2月	11	55	32	87	55	5.00	4.20
3月	15	70	41	111	71	4.73	4.93
合計	147	655	390	1,045	666	4.53	4.72
前年度	146	679	232	911	689	4.72	

- ・主な活動内容：フリータイム(創作活動等)(198回)、映画鑑賞(13回)、音楽鑑賞(13回)、脳活(24回)、ウォーキング(8回)、しゃべり場(4回)、室内ゲーム(14回)、レクリエーション等(20回)

(ii) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度：毎週火曜日の週1回(午前10時～12時開催)
- ・利用登録者 3名(うち令和4年度新規 0名)

月	開催回数	参加者数(人)				前年平均
		午前	計	実利用	平均	
4月	4	10	10	10	2.50	2.50
5月	4	11	11	11	2.75	2.67
6月	4	9	9	9	2.25	3.00
7月	4	7	7	7	1.75	2.25
8月	5	8	8	8	1.60	3.00
9月	4	7	7	7	1.75	2.75
10月	4	8	8	8	2.00	2.75
11月	5	13	13	13	2.60	2.25
12月	4	9	9	9	2.25	1.60
1月	4	5	5	5	1.25	2.25
2月	4	8	8	8	2.00	1.50
3月	3	6	6	6	2.00	1.60
合計	49	101	101	101	2.06	2.33
前年度	51	119	119	119	2.33	

- ・主な活動内容：フリータイム(創作活動等)(16回)、脳活(7回)、映画鑑賞(2回)、フリートーク(1回) 室内ゲーム(8回)、ウォーキング(2回)、レクリエーション等(13回)

(iii) 利用者アンケートの実施(令和5年2月)

- ・実施対象 15名
  - ・回収数 8名(回収率 53.3%)
  - ・事業を利用しての満足度
  - ・職員の対応について
- |             |           |             |           |
|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 大変満足している | 4名(50.0%) | 1. 大変満足している | 3名(37.5%) |
| 2. 満足している   | 2名(25.0%) | 2. 満足している   | 3名(37.5%) |
| 3. ふつう      | 2名(25.0%) | 3. ふつう      | 2名(25.0%) |
| 4. あまり満足でない | 0名(0.0%)  | 4. あまり満足でない | 0名(0.0%)  |
| 5. 不満である    | 0名(0.0%)  | 5. 不満である    | 0名(0.0%)  |

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により活動プログラムの一部を制限せざるを得ない状況となりましたが、感染予防対策を講じながら活動を行いました。

本事業の活動メニューや利用した感想について、概ね満足頂けています。次年度は徐々に外出活動等のプログラムの再開をすすめ、より満足感が得られるよう実施します。

(3) 発達障害児者等支援の充実（平成17年度自主事業開始）

(i) 発達障害児療育者研修

発達障害児に関わる児童発達支援事業が市内に拡充し、関係機関間の連携が図られるようになったことを連携会議で把握しました。コロナの感染拡大の影響もあり、集合型研修会の開催が困難な状況でもあったことから、今年度の療育者研修会の開催は見送りとしました。

(ii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
令和4年 6月17日	(再掲) 市教育委員会主催 令和4年度第1回特別支援教育連携協議会	神栖市教育センター (旧矢田部小学校)
8月22日	市教育委員会主催 令和4年度神栖市特別支援教育連携協議会研修会	神栖市教育センター (旧矢田部小学校)
令和5年 1月19日	市教育委員会主催 令和4年度第2回特別支援教育連携協議会	神栖市教育センター (旧矢田部小学校)
3月1日	茨城県発達障害者支援センターあい主催 令和4年度発達障害支援員育成研修会(実践研修)	オンライン研修

(4) ことばと発達の相談室（平成元年度自主事業開始）

ことばや発達に不安を抱える児童と家族を対象に、言語聴覚士による専門相談を月4回実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開催回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	42
利用者数	14	15	16	16	13	17	12	11	11	12	12	16	165	143
前年度利用者数	19	14	13	12	4	0	17	12	16	15	7	14	143	

(ii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
令和4年 4月20日	(再掲) 市教育指導課主催 連携会議(各課の事業について情報共有)	市役所本庁舎
10月4日	市障がい福祉課主催 神栖市内の言語発達支援事業に係る打ち合わせ	保健・福祉会館
令和5年 2月7日	市障がい福祉課主催 言語発達支援事業連携会議	保健・福祉会館

ことばと発達の相談室は平成元年度から運営してきましたが、現在は市教育指導課や障がい福祉課で類似する言語発達支援関連事業が公制度として創設されており、支援環境は大きく進展してきました。このことから市関係各課と協議を進め、令和5年度から市へ引継ぐことが決まりました。ただし現時点で公制度への移行が困難な学齢児童については、市が移行に向けた準備を進める令和5年度の1年間は継続実施することとし、今後も市関係各課と協議を続けながらすべての利用者が不利益を被ることなく公制度への円滑な移行を果たせるように努めます。



(5) ひきこもり家族支援の充実、支援ネットワークの構築（令和元年度自主事業開始）

増加傾向にあるひきこもりに関する相談に対し、相談支援体制の強化を図り、家族関係の再構築によるひきこもり支援について、心理療法士から助言を受けられる体制で相談支援を実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	2	4	1	2			1			2		1	13	6
電話	3	2	3	1	6		4	2	1	1	1	4	28	51
訪問			1										1	2
家族相談	2	2	1		2	1	1	1	1	1	2	1	15	16
合計	7	8	6	3	8	1	6	3	2	4	3	6	57	75
前年度	4	14	12	3	9	0	10	5	2	10	4	2	75	

(ii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
令和5年 3月2日 6日	茨城NPOセンター・コモンズ主催 ひきこもり者の居場所づくり研修会（全2日間）	オンライン研修

(6) 地域生活支援センター「障害者相談支援（専門相談）」の運営

（平成18年度神栖市から受託。受託金額6,000,000円）

神栖市障害者相談支援事業を市（障がい福祉課）から受託し、日常生活等に関する相談、各種情報提供を行いました。

(i) 相談対応実績（相談形態）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	13	21	12	16	17	17	27	19	12	10	17	15	196	212
(内計画相談対象者)	(5)	(12)	(2)	(4)	(4)	(7)	(12)	(8)	(3)	(3)	(6)	(7)	(73)	
電 話	44	64	80	116	91	103	113	91	97	74	76	86	1,035	1,068
(内計画相談対象者)	(37)	(54)	(67)	(101)	(74)	(91)	(86)	(77)	(84)	(58)	(57)	(70)	(856)	
訪 問	41	14	21	18	14	37	25	14	22	18	17	36	277	273
(内計画相談対象者)	(32)	(10)	(13)	(8)	(6)	(31)	(17)	(9)	(17)	(12)	(8)	(26)	(189)	
合 計	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	1,553
内計画相談対象者合計	(74)	(76)	(82)	(113)	(84)	(129)	(115)	(94)	(104)	(73)	(71)	(103)	(1,118)	
前年度	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	

(ii) 相談者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	45	51	44	87	72	83	72	52	58	44	46	51	705	709
(内計画相談対象者)	(41)	(51)	(44)	(80)	(63)	(78)	(67)	(51)	(57)	(43)	(39)	(51)	(665)	
知的障害	35	12	15	24	18	34	34	21	15	36	21	34	299	281
(内計画相談対象者)	(31)	(7)	(12)	(15)	(11)	(26)	(21)	(12)	(13)	(22)	(15)	(29)	(214)	
精神障害	17	35	52	37	27	40	55	47	56	21	42	45	474	534
(内計画相談対象者)	(2)	(18)	(26)	(18)	(10)	(25)	(27)	(31)	(34)	(8)	(17)	(23)	(239)	
発達障害				2	4		4	3			1	2	16	16
(内計画相談対象者)													(0)	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
重複	1		2					1	1	1		5	11	13
(内計画相談対象者)													(0)	
難病		1			1				1				3	0
(内計画相談対象者)													(0)	
合計	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	1,553
内計画相談対象者合計	(74)	(76)	(82)	(113)	(84)	(129)	(115)	(94)	(104)	(73)	(71)	(103)	(1,118)	
前年度	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	

(iii) 相談内容内訳 (※一件の相談で複数の相談がある場合は、内容毎に集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
福祉サービス利用	87	86	90	124	93	140	135	110	122	79	82	119	1,267	1,305
(内計画相談対象者)	(74)	(76)	(77)	(113)	(84)	(129)	(115)	(94)	(104)	(73)	(65)	(103)	(1,107)	
障害・病状				3	1		1			1		1	7	10
(内計画相談対象者)													(0)	
健康・医療		1	5		1						2		9	13
(内計画相談対象者)			(5)										(5)	
不安・心配ごと	1	3	4	5	4	1	4	2		1	11	3	39	29
(内計画相談対象者)											(6)		(6)	
保育・教育				4		6		1					11	0
(内計画相談対象者)													(0)	
家族・人間関係						1				9	10	2	22	12
(内計画相談対象者)													(0)	
家計・経済	2		2	2	3	1	11			3	2		26	57
(内計画相談対象者)													(0)	
就労関係				2	5	1	3	1		4	2	1	19	17
(内計画相談対象者)													(0)	
社会参加・余暇活動	8	9	11	10	11	7	11	10	9	4	1	7	98	100
(内計画相談対象者)													(0)	
権利擁護			1										1	4
(内計画相談対象者)													(0)	
その他					4					1		4	9	6
(内計画相談対象者)													(0)	
合計	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	1,553
内計画相談対象者合計	(74)	(76)	(82)	(113)	(84)	(129)	(115)	(94)	(104)	(73)	(71)	(103)	(1,118)	
前年度	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	

(iv) 支援・対応内訳 (※相談内容にあわせて集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
情報提供	3	5	10	8	13	7	7	7	2	13	13	6	94	157
(内計画相談対象者)	(3)	(3)	(8)	(8)	(7)	(4)	(4)	(4)	(2)	(3)	(4)	(4)	(54)	
相談助言		1	2	3	5	1	2				1		15	18
(内計画相談対象者)													(0)	
サービス調整	78	93	88	134	94	120	144	116	117	82	88	106	1,260	1,207
(内計画相談対象者)	(55)	(73)	(61)	(100)	(67)	(96)	(99)	(89)	(90)	(64)	(59)	(74)	(927)	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
同行支援	1												1	0
(内計画相談対象者)													(0)	
状況把握										1			1	13
(内計画相談対象者)													(0)	
ケア会議						2			1				3	2
(内計画相談対象者)						(2)			(1)				(3)	
アセスメント													0	5
(内計画相談対象者)													(0)	
モニタリング	16		13	5	10	27	12	1	11	6	8	25	134	147
(内計画相談対象者)	(16)		(13)	(5)	(10)	(27)	(12)	(1)	(11)	(6)	(8)	(25)	(134)	
申請代行													0	0
(内計画相談対象者)													(0)	
その他													0	4
(内計画相談対象者)													(0)	
合 計	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	1,553
内計画相談対象者合計	(74)	(76)	(82)	(113)	(84)	(129)	(115)	(94)	(104)	(73)	(71)	(103)	(1,118)	
前年度	122	124	101	111	150	200	147	100	135	93	145	125	1,553	

(v) 障害支援区分認定調査（平成18年度神栖市より受託）

障害者総合支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修を修了した職員が、障がい福祉課からの調査依頼により実施しました。

・調査実施件数

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	2	1		3	3	3	3			1	1		17	22
知的障害者	2	1	1	3	1	1		3	2	2	1	5	22	15
精神障害者	1	1	3			2	3	1	1	1	3	1	17	22
重複障害者			1		1			2	1	1			6	9
難病		1							1				2	0
合 計	5	4	5	6	5	6	6	6	5	5	5	6	64	68
前年度	6	6	6	4	8	1	8	6	5	7	5	6	68	

(vi) 障害者総合支援法 指定特定相談支援（計画作成）事業所の運営（平成26年度自主事業開始）

障害福祉サービスの利用を希望する方を対象に、障害者相談支援専門員が適切なケアマネジメントによりサービス利用計画を作成及びサービス支給決定後の利用計画の見直し（モニタリング）を利用対象者との契約に基づき実施しました。

・計画作成

40 名

（前年度 契約者合計43名 解約3名）

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	1	2				1	3	2		2			11	12
知的障害者	8	1		1	2	1	1	2		2		2	20	21
精神障害者	2			1		1	3	1			1		9	7
合 計	11	3	0	2	2	3	7	5	0	4	1	2	40	40
前年度	11	4	0	2	1	3	7	5	0	4	1	2	40	

・モニタリング

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	5		2		1	4	2				1	3	18	25
知的障害者	4		3	2	3	9	1		1	2	1	1	27	39
精神障害者			1	1	1	5		1	1		1	2	13	18
合計	9	0	6	3	5	18	3	1	2	2	3	6	58	82
前年度	10	0	6	2	5	18	10	0	6	2	5	18	82	

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和4年 6月1日	市障がい福祉課主催 神栖市計画相談支援担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
7月14日	市障がい福祉課主催 令和4年度神栖市内障害福祉サービス事業所連絡会	保健・福祉会館
8月2日	茨城県心身障害者福祉協会主催 令和4年度相談支援従事者 (現任者)研修(～令和5年3月8日/全4日間)	オンライン(1日目) 茨城県総合福祉会館
8月3日	神栖済生会病院主催 カミス「ココ」でずっとKIDS～第1回多職種研修会～	オンライン研修
9月13日	市障がい福祉課主催 神栖市計画相談支援担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
11月24日	市障がい福祉課主催 計画相談支援給付費の請求に関する説明会	保健・福祉会館
令和5年 1月17日	市障がい福祉課主催 神栖市計画相談支援担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
3月6日	市障がい福祉課主催 令和4年度神栖市障害者虐待防止研修会	保健・福祉会館
3月15日	市障がい福祉課主催 令和4年度こころを元気にする講演会	保健・福祉会館

(7) 各種福祉サービス

(i) 車いす貸出事業(昭和61年度自主事業開始)

介護保険の対象とならない方や、急な怪我等により日常生活に支障のある方に対して、一定期間車いす(自走式・介助式)を貸出し、利用者及びその家族の生活負担や介護負担の軽減を図りました。

・利用実績

車いす	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
自走型	8	2	9	5	3	6	9	5	3	2	3	4	59	28
介助型	9	2	3	3	3	5	5	10	4	3	3	6	56	35
合計	17	4	12	8	6	11	14	15	7	5	6	10	115	63
前年度	9	10	4	4	3	6	4	5	6	5	4	3	63	

(ii) 利用者アンケートの実施(令和5年2月)

・実施対象 73名

・回収数 44名(回収率 60%)

・事業を利用しての満足度

1. 大変満足している 28名(64%)
2. 満足している 16名(36%)
3. ふつう 0名(0%)
4. あまり満足でない 0名(0%)
5. 不満である 0名(0%)

(iii) 福祉車両利用料金助成事業（平成30年度自主事業開始）

車いすを使用しなければ移動が困難な方を対象に社会参加の促進と福祉の向上を図るため、福祉車両等のレンタカーを使用した場合に、その料金の9割を助成しました。

・利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規申請	1	1	2	3	2		1					1	11	10
更新申請	3	1	2				5	1	2	2	2	4	22	14
利用件数	1	5	9	2	8	3	9	6	9	0	4	1	57	33

・用途別のレンタカー利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院	1	5	9	2	7	3	8	5	8		4	1	53	28
行楽					1			1	1				3	1
入退院・転院							1						1	3
施設送迎													0	1
合計	1	5	9	2	8	3	9	6	9	0	4	1	57	33
前年度	2	0	3	4	8	2	1	1	2	7	2	1	33	

(iv) 利用者アンケートの実施（令和5年2月）

・実施対象 17名

・回収数 16名（回収率 94%）

・事業を利用しての満足度

1. 大変満足している 4名（25%）
  2. 満足している 8名（50%）
  3. ふつう 1名（6%）
  4. あまり満足でない 0名（0%）
  5. 不満である 0名（0%）
- 回答無 3名（19%）

車いす貸出事業、福祉車両利用料金助成事業についての感想では概ね満足いただけています。今後も市民の方に有効利用していただけるよう、社協ニュースやホームページでの周知を図るなど、広報を積極的に行います。

## 2. 権利擁護関連活動の充実

### (1) 福祉後見サポートセンターかみす活動の充実（平成28年度自主事業開始、神栖市より法人後見支援業務の一部受託。受託金額376,852円）

資力が乏しく判断能力に欠ける認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など、特に支援が必要な方の市民的権利を守り、身上監護と財産管理の両面から援助を行う成年後見人等を、本会が受任（法人後見受任）する事業を積極的に展開しました。

また、成年後見制度による支援が必要な方への相談や講演等を通じて制度の利用を促進しました。さらに神栖市が実施する成年後見制度等の普及啓発に関する取り組みのうち、法人後見実施のための研修や、適正な活動のための支援（法人後見支援業務の一部受託（神栖市障がい福祉課））を行い障害者の権利擁護を図りました。

## (i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	2	6	4	3	4	2	3	2	2	0	1	3	32	22
内新規受任相談	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3	2
受任件数(当月)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現受任件数	6	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4		
受任活動件数	45	26	23	35	56	22	29	36	15	14	16	23	340	427
専門員活動件数	52	38	28	39	60	27	34	40	19	18	32	41	428	481

## (ii) 事業受任状況 令和4年度 新規受任0件 終了2件(前年度 新規受任0件 終了1件) 延べ受任10件

No.	身体状態	類型	性別	年齢	居所環境	生活 基盤	支援(月)		審判 確定日	終了日
							金銭 管理	身上 監護		
1	認知症	後見	女性	77	特養入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H28.07.29	
2	知的障害	後見	男性	88	特養入所	生保	1回	1回	H29.02.07	
3	認知症	後見	男性	78	老健入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H29.06.23	
4	認知症	保佐	男性	74	老健入所(審判確定時自宅)	年金	1回	1回	H29.11.17	R04.08.13
5	認知症	後見	女性	84	特養入所(審判確定時自宅)	生保	1回	1回	R01.12.18	R04.04.06
6	認知症	後見	女性	89	特養入所	生保	1回	1回	R02.09.26	

## (iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数							1		1				2	1
参加者							5		6				11	3

## (iv) 啓発・会議・研修関連事業

## ・会議、研修

開催日	内容	会場
令和4年 7月6日	茨城県・茨城県社会福祉協議会主催 令和4年度成年後見制度担当者研修会	オンライン研修
令和5年 1月12日	茨城県・茨城県社会福祉協議会主催 令和4年度法人後見実施団体連絡会	オンライン会議
1月20日	水戸家庭裁判所主催 令和4年度家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	オンライン会議
1月23日	潮来市福祉事務所・潮来市社会福祉協議会 「福祉後見サポートセンターかみす」視察研修受入	保健・福祉会館

## ・啓発

開催日	内容	会場
令和4年 5月18日	(再掲) 第266回地域ネットワーク勉強会 「対人援助職に必要な成年後見制度の基礎知識」	保健・福祉会館
11月21日	白十字総合病院多職種連携委員会主催 「権利擁護～神栖市社会福祉協議会が展開する日常生活自立支援 事業と成年後見制度の概要～」	白十字総合病院内
12月12日	鹿島特別支援学校PTA神栖・波崎支部、NPO法人あすなる会共催 「第9回語ろう会～成年後見制度について～」	保健・福祉会館
令和5年 2月10日	(再掲) 第272回地域ネットワーク勉強会 -地元弁護士が分かりやすく解説- 「事例で学ぶ！成年後見制度の利用を考えるタイミングとは」	保健・福祉会館

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営（平成13年度から茨城県社会福祉協議会より受託。

受託金額 2,904,000円)

認知症高齢者や知的または精神の障害がある方など、判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、専門員または生活支援員が福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを実施しました。

本事業の対象者が制度利用につながりやすくなるよう高齢者・障害者の相談支援機関へ、事業を通じた個別支援事例の周知などによる広報・啓発の充実を図りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	2	4	3	1	2	2	1	7	5	2	3	4	36	33
内新規利用相談	2	2	3	1	2	2	1	7	4	2	3	4	33	29
契約件数(新規)	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	5	5
解約件数	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	1	7	8
現契約者数	27	27	28	26	25	25	26	26	26	26	26	25		
支援員活動件数	7	8	8	6	5	9	10	9	7	9	8	10	96	144
専門員活動件数	78	87	114	112	135	118	156	126	119	120	93	120	1,378	1,238
活動支援員数	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4		

(ii) 事業利用者状況

令和4年度 新規契約5件 解約7件 (前年度 新規契約5件 解約8件)

No.	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
1	知的	女性	76	在宅	生・年	2回		2回	H26.09.11	継続
2	認知症	男性	74	在宅	生保	2回		2回	H27.08.03	継続
3	認知症	男性	66	介護老人保健施設入所	生保	2回		2回	H27.11.18	継続
4	精神	女性	52	在宅	年金	1回		1回	H29.07.13	継続
5	認知症	男性	77	特別養護老人ホーム入所	年金	1回		1回	H29.11.20	継続
6	知的	女性	58	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
7	知的	女性	36	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
8	認知症	男性	64	ホスピス型高齢者住宅入所	生保	1回		1回	H30.05.17	継続
9	認知症	女性	81	在宅	生・年	1回		1回	H30.10.15	継続
10	知的	女性	70	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	H30.12.05	継続
11	精神	男性	69	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	H31.02.12	R04.07.29
12	認知症	女性	80	入院中	年金	1回	○	1回	H31.03.01	継続
13	認知症	男性	77	在宅	生保	1回		1回	R01.09.10	R04.08.14
14	知的	女性	61	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	R01.09.25	R05.03.16
15	認知症	女性	72	在宅	生・年	2回		2回	R01.11.01	継続
16	精神	男性	72	入院中	生保	1回		1回	R01.11.21	継続
17	認知症	女性	79	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	R02.06.18	継続
18	精神	女性	51	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	R02.06.18	継続
19	認知症	男性	72	介護老人保健施設入所	生保	1回		1回	R03.01.29	R04.11.06
20	知的	女性	24	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R03.01.29	継続
21	認知症	女性	91	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	R03.02.12	継続
22	認知症	男性	80	在宅	年金	1回		1回	R03.03.01	継続
23	認知症	男性	73	在宅	生保	1回		1回	R03.05.17	継続
24	精神	女性	60	在宅	生・年	1回		1回	R03.06.08	継続

No.	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
25	認知症	女性	84	在宅	生保	1回		1回	R03.06.08	継続
26	認知症	女性	85	在宅	生保	1回		1回	R03.07.12	継続
27	精神	男性	42	在宅	年金	1回		1回	R03.09.07	継続
28	認知症	女性	79	在宅	生保	1回		1回	R04.06.13	R04.07.21
29	認知症	女性	78	在宅	生保	1回		1回	R04.10.03	R04.12.19
30	認知症	男性	80	介護老人保健施設入所	生保	1回		1回	R04.11.02	継続
31	認知症	男性	91	在宅	生保	1回		1回	R04.11.07	R04.11.14
32	認知症	男性	79	在宅	年金	1回		1回	R04.12.02	継続

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	1		1		1	3	3	2	2	3	1	1	18	15
参加者	6		9		4	10	20	13	20	14	9	9	114	105

(iv) 日常生活自立支援事業にかかる研修、啓発等

・会議、研修

開催日	内容	会場
令和5年 1月26日	茨城県社会福祉協議会主催 日常生活自立支援事業における利用料の見直しに向けた専門員会議	オンライン会議

・啓発

開催日	内容	会場
令和4年 5月25日	高次脳機能障害を考える会定例会 日常生活自立支援事業説明	保健・福祉会館
11月21日	(再掲) 白十字総合病院多職種連携委員会主催 「権利擁護～神栖市社会福祉協議会が展開する日常生活自立支援事業と成年後見制度の概要～」	白十字総合病院内
12月14日	(再掲) 第270回地域ネットワーク勉強会 「安全・安心を提供する日常生活自立支援事業の関わり」	保健・福祉会館

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会

福祉後見サポートセンターかみすの適正運営を図るため、法定後見の受任審査や事業全般に係る助言・指導や財産の管理状況の監査を行い、事業の運営について会長に意見具申を行いました。

場所：神栖市分庁舎

開催日	協議事項	出席
令和4年 7月26日	<第1回> 正副委員長の選出(委員の互選) 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 公正証書に基づく保証支援活動の社会資源等調査報告について	6名
令和5年 2月28日	<第2回> 委員長の選出(委員の互選) 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 公正証書に基づく保証支援活動の調査等報告について 法人後見受任について(審査案件1件)	5名



	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	篠塚 洋一	社会福祉関係者（委員長）	4	安重 洋介	司法関係者
2	鈴木 伸洋	司法関係者（副委員長）	5	日高 篤生	行政関係者
3	鈴木 善作	医療関係者	6	狭山 利和	学識経験者

「福祉後見サポートセンターかみす」では、後見制度以外の支援策として公正証書に基づく保証支援活動のニーズ把握と必要度合いについて、社会資源調査、他市での保証支援活動等実施状況の確認を行い、運営委員会での意見を踏まえて検証作業を実施しました。

その結果、現状では民間団体が当市も支援対象地域に含めて活動されている実態があり、また保証支援等の利用者数の想定は他市の利用者数を神栖市の人口割に置き換えると年間1名程度と少ないことが明らかとなりました。さらに市が成年後見制度利用促進計画を策定し、本会への法人後見受任や日常生活自立支援事業の需要が益々高まることが想定されることから、現段階では保証支援活動には取り組まず、現に判断能力が低下し権利擁護支援が必要なケースへの対応強化に努めます。

### 3. 生活困窮世帯への支援活動

#### （1）施策の活用による生活困窮世帯への支援

自立相談支援事業での相談支援において、住居確保給付金（神栖市）、生活福祉資金貸付制度（茨城県社協）、無料・低額診療事業（社会福祉法人医療機関）、自主事業の緊急生活支援事業（食材等現物支援）など、生活困窮世帯の実情に合わせ各実施機関と連携して支援を行いました。

#### （i）生活福祉資金貸付事業（昭和61年度茨城県社会福祉協議会より申請受付事務を受託。）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯を対象に、茨城県社協が主体となって実施される各種資金の貸付について、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

#### ・生活福祉資金貸付対応（決定）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額
生活福祉資金					1				1			1	3	1,079,000	3	697,000
緊急小口資金											1		1	100,000	1	100,000
要保護不動産													0	0	1	5,774,000
合計	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	4	1,179,000	5	6,571,000
前年度	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	5	6,571,000		

#### ・新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付（生活福祉資金）貸付対応（申請）件数

特例貸付による	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額	件数	申請額
緊急小口資金	16	22	17	11	15	26	—	—	—	—	—	—	107	21,180,000	487	96,950,000
総合支援資金	20	25	21	7	13	31	—	—	—	—	—	—	117	61,570,000	526	280,860,000
総合延長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	160	86,100,000
総合再貸付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	449	242,520,000
合計	36	47	38	18	28	57	0	0	0	0	0	0	224	82,750,000	1,622	706,430,000
前年度	194	201	279	118	194	151	128	112	99	28	44	74	1,622	706,430,000		

※特例貸付については申請件数で集計しています。

※特例貸付による緊急小口資金、総合支援資金は令和4年9月末日で申請受付が終了となりました。

※特例貸付による総合支援資金延長貸付は令和3年6月末日で申請受付が終了しています。

※特例貸付による総合支援資金再貸付は令和3年12月末日で申請受付が終了しています。

・特例貸付（生活福祉資金）借受人にかかる償還猶予申請受付件数

	12月	1月	2月	3月	計
緊急小口資金	3	3	5	8	19
総合支援資金	3	1	5	8	17
合計	6	4	10	16	36

※令和4年12月8日に開催された茨城県社会福祉協議会主催の説明会以後、特例貸付借受人にかかる償還猶予申請については市町村社協で受付し、県社協に申請する取扱いとなりました。

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和4年5月26日	茨城県社会福祉協議会主催 生活福祉資金業務担当者研修会	オンライン会議
9月21日	茨城県社会福祉協議会主催 生活福祉資金「緊急小口資金（本則貸付）」研修会	オンライン会議
10月14日	茨城県社会福祉協議会主催 生活福祉資金コロナ特例貸付にかかる臨時事務局長会議	オンライン会議
12月8日	茨城県社会福祉協議会主催 生活福祉資金特例貸付の借受人に対するフォローアップ支援に係る臨時事務局長会議	オンライン会議
12月8日	茨城県社会福祉協議会主催 特例貸付の借受人及び新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の受給終了者等に対するフォローアップ支援に係る説明会	オンライン会議
令和5年1月27日	全国社会福祉協議会主催 生活福祉資金業務システムにかかる市区町村社協連携システム説明会	オンライン会議

新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少や失業等で生活困窮の状態にある世帯を対象に令和2年3月25日から開始された生活福祉資金の特例貸付は、令和4年9月30日で申請受付が終了し、本会での特例貸付における申請受付件数は延べ5,107件、総額は2,128,180,000円となりました。今後は借受人に対するフォローアップ支援として、償還猶予の申請受付や他支援制度の紹介など、関係機関と連携し対応します。

(2) 低額診療制度（昭和61年度自主活動開始）

生活困窮者世帯に対し、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される制度の案内及び申請受付を行いました。＜社会福祉法第2条第3項第9号＞

	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	依頼先
1	令和4年6月9日	男	68	頸椎。腰椎ヘルニア、高血圧、糖尿病	全国健康保険協会	白十字総合病院
2	6月9日	女	66	脳梗塞、糖尿病	全国健康保険協会	白十字総合病院
3	9月8日	男	63	肝臓検査、大腸がん、胃がん	国民健康保険	白十字総合病院
4	10月3日	男	87	大腸がん、腰部圧迫骨折	後期高齢者医療	白十字総合病院
5	11月15日	女	72	大腸がん、高血圧、高脂血症	国民健康保険	白十字総合病院
6	令和5年2月15日	女	45	糖尿病、C型肝炎	国民健康保険	白十字総合病院
7	2月22日	男	35	頭部のしこり、憩室炎	国民健康保険	白十字総合病院
依頼実績						7件(前年度8件)

(3) 行旅人支援（昭和61年度自主事業開始）

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣町までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットを一時的な立て替え支援を実施します。

・当年度実施なし（前年度実績1件/支援金額合計2,400円）

(4) 緊急生活支援事業（平成11年度自主事業開始）

生活費がなく食材がない、ライフライン（電気・ガス・水道）の料金等未払いによる供給停止により、生活を維持できない状態にある世帯へ、市社会福祉課等と連携をとりながら、食材の現物貸与、ライフライン復旧費用の立替、ともに1万円を上限に支援する事業を実施しました。

フードバンク茨城や日本非常食推進機構から頂いた寄付食品や、きずなボックスに市民から寄せられた寄付食品の一部はこの事業で活用されています。

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
1	令和4年4月4日	神栖		5	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	16,731	9月5日	16,731
2	4月7日	神栖	○	5	生保	社会福祉課	現金	14,962	11月4日	14,962
3	4月13日	柳川		2	生保	社会福祉課	現金	30,000	7月5日	30,000
4	4月19日	知手中央	○	1	年金	社会福祉課	現金、寄付食品	18,002	6月16日	18,002
5	4月19日	横瀬		1	就労	障害相談支援員	現金、寄付食品	5,000		
6	4月25日	大野原		2	就労・年金	本人	現金、寄付食品	10,000		
7	4月27日	神栖		1	年金	本人	現金、寄付食品	10,000	6月7日	10,000
8	5月9日	深芝		7	就労	こども福祉課	現金、寄付食品	20,000	10月14日	20,000
9	5月10日	大野原	○	2	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	10,000		
10	5月10日	神栖		1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000	5月25日	5,000
11	5月17日	大野原	○	2	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	10,000		
12	5月27日	大野原	○	1	生保	社会福祉課	現金	5,014	9月5日	5,014
13	5月27日	深芝	○	7	就労	こども福祉課	現金、寄付食品	20,000	10月14日	20,000
14	6月7日	平泉		1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	8,481	7月5日	8,481
15	6月13日	神栖		1	失業給付	本人	現金、寄付食品	8,000		
16	6月22日	南浜		1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000	8月5日	20,000
17	7月4日	知手中央		1	求職活動	社会福祉課	現金、寄付食品	15,000	9月5日	15,000
18	7月6日	知手中央	○	1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	16,000	8月5日	16,000
19	7月7日	大野原	○	2	就労	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000		
20	7月11日	南浜	○	1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	6,570	8月5日	6,570
21	7月11日	知手中央	○	1	求職活動	社会福祉課	現金、寄付食品	10,000	9月5日	10,000
22	7月13日	神栖		3	就労	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000		
23	7月20日	知手中央	○	10	就労	社会福祉課	現金、寄付食品	13,710	8月10日	13,710
24	7月28日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	1,000	9月5日	1,000
25	7月29日	土合東		1	自立支援金	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000	8月19日	5,000
26	8月1日	波崎	○	1	自立支援金	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000		
27	8月2日	平泉	○	1	年金	社会福祉課	現金、寄付食品	3,395		
28	8月10日	大野原		4	年金	社会福祉課	現金、寄付食品	7,000		
29	8月24日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000	9月5日	5,000
30	8月24日	平泉		1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000	9月5日	5,000
31	8月30日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	現金	3,681	10月5日	3,681

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
32	9月1日	木崎		1	生保申請	社会福祉課	現金	10,000	10月5日	10,000
33	9月2日	神栖		2	就労	本人	現金、寄付食品	3,000		
34	9月13日	木崎	○	1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000	10月5日	20,000
35	9月22日	太田	○	3	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	10,000	12月5日	10,000
36	9月26日	深芝	○	7	生保申請	こども福祉課	現金、寄付食品	20,000	10月14日	20,000
37	10月21日	深芝	○	1	生保	社会福祉課	現金	7,666	11月4日	7,666
38	11月28日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	6,987	12月5日	6,987
39	12月15日	平泉	○	1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	16,000		
40	12月21日	土合本町	○	1	自立支援金	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000	3月3日	20,000
41	12月26日	深芝南		1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000	3月3日	10,000
42	令和5年 1月5日	大野原		1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	15,000	2月9日	15,000
43	1月13日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	現金	14,000	1月20日	14,000
44	1月19日	須田		1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	12,072		
45	1月31日	大野原		1	就労	本人	現金、寄付食品	10,049		
46	1月31日	土合本町	○	1	生保申請	社会福祉課	現金	4,016	3月3日	4,016
47	2月7日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	9,000	2月22日	9,000
48	2月20日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	8,336	3月3日	8,336
49	3月6日	大野原		1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000		
50	3月7日	神栖		1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	4,336		
51	3月13日	石神	○	1	生保申請	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000	3月20日	5,000
52	3月13日	柳川		1	就労	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000		
53	3月15日	大野原中央	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	3,000		
54	3月20日	柳川	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000		
55	3月20日	波崎	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	5,000		
56	3月22日	奥野谷		5	就労	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000		
57	3月27日	大野原	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	20,000		
58	3月29日	土合本町	○	1	生保	社会福祉課	現金、寄付食品	4,000		
実施件数 58 件 支援金額合計 630,008 円 (前年度支援実績61件/526,111円)										

・緊急生活支援事業対応件数月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	支援額合計
食材費等	7	6	3	9	6	5	1	1	3	5	2	10	58	630,008 円
寄付食品	5	5	3	9	5	4	0	1	3	3	2	10	50	
前年度	6	9	5	8	9	8	4	8	1	1	2	0	61	526,111 円

・返還の状況 令和4年度中の返還 88 件、 657,991 円 (過年度分の返還額も含む)

(5) 生活困窮者自立支援事業の受託運営

(平成29年度神栖市より自立相談支援事業受託。受託金額15,711,000円)

(令和4年度神栖市より家計改善支援事業・就労準備支援事業受託。受託金額19,000,000円)

働きたくても働けない、住む所がない等、生活困窮による生活全般の困りごとの相談窓口を設置し、専門の支援員が本会生活福祉活動や民間支援事業を活用しながら市や他機関と連携し、自立に向けた相談支援、就労支援を行いました。令和4年度からは自立相談支援に加え、家計改善支援、就労準備支援を新たに受託し、一体的に実施しました。

## (i) 相談支援活動実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	70	93	68	74	90	77	80	61	79	63	40	49	844	1,607
	自立相談支援	68	86	67	70	87	72	74	59	74	57	37	43	794	1,607
	家計改善支援	2	6		3	1	1	2	2	1	3	2	3	26	
	就労準備支援		1	1	1	2	4	4		4	3	1	3	24	
電話	総計	99	96	71	105	134	128	91	109	121	77	83	92	1,206	1,858
	自立相談支援	92	91	69	104	131	126	85	99	118	74	82	89	1,160	1,858
	家計改善支援	6	3		1	1	1	3	8	3	2		1	29	
	就労準備支援	1	2	2		2	1	3	2		1	1	2	17	
訪問	総計	5	17	17	31	14	20	8	13	10	8	7	14	164	103
	自立相談支援	4	15	17	29	13	18	8	12	10	6	5	13	150	103
	家計改善支援	1	2		1		1		1		2	1		9	
	就労準備支援				1	1	1					1	1	5	
合計		174	206	156	210	238	225	179	183	210	148	130	155	2,214	3,568
内自立相談支援		164	192	153	203	231	216	167	170	202	137	124	145	2,104	3,568
内家計改善支援		9	11	0	5	2	3	5	11	4	7	3	4	64	
内就労準備支援		1	3	3	2	5	6	7	2	4	4	3	6	46	
新規相談		39	47	30	27	35	33	13	6	14	13	10	7	274	695
内自立相談支援		36	43	30	21	35	32	12	5	13	11	8	6	252	695
内家計改善支援		2	2		4		0	0	1	1	1	2	1	14	
内就労準備支援		1	2		2		1	1			1			8	
前年度		386	376	376	288	352	353	311	260	239	223	192	212	3,568	

## (ii) 自立支援計画（プラン）の作成

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
プラン作成		1	6	5	5	8	5	3	4	2	5	0	3	47	55
支援内容	住居確保給付金	1	6	4	5	6	5	3	4	2	5		3	44	55
	家計改善支援					1					1			2	
	就労準備支援					1								1	
	その他			1										1	
プラン終結			89	21	10	4	2	4	8		9		3	150	

## (iii) 各事業ごとの実施状況

## (ア) 住居確保給付金申請件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規(1~3カ月)	1	6	4	5	4	4	3	2	1	5		1	36	49
延長(4~6カ月)	2	2	2	6	4	3		3	2		1	2	27	44
再延長(7~9カ月)	1	1	3	1	4		2	3	4		3	1	23	42
再支給(1~3カ月)	3	1	1	3	4	2	2	2	2	2	1	3	26	42

※再支給は令和5年3月末で受付終了

## (イ) 家計改善支援事業利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数					1	1	1	1	1	2	2	2	11	
内新規利用者数					1					1			2	
内継続利用者数						1	1	1	1	1	2	2	9	

## (ウ) 就労準備支援事業利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数					1	1	1	1	1	1	1	1	8	
内新規利用者数					1								1	
内継続利用者数						1	1	1	1	1	1	1	7	

## (エ) その他利用者数（生活保護受給者等就労自立促進事業、自立相談支援事業による就労支援など）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数			1	1	1	1							4	
内新規利用者数			1										1	
内継続利用者数				1	1	1							3	

## (iv) 生活困窮者自立支援事業 支援調整会議の開催

令和4年度 9回開催 参加者数 50名(前年度5回15名)

開催日	内容	参加者
令和4年 5月10日	プランの検討（16ケース）、プランの評価（89ケース）	7名
6月28日	プランの検討（8ケース）、プランの評価（21ケース）	7名
7月26日	プランの検討（5ケース）、プランの評価（10ケース）	8名
8月31日	プランの検討（6ケース）、プランの評価（4ケース）※書面会議	3名
9月30日	プランの検討（7ケース）、プランの評価（2ケース）※書面会議	3名
10月25日	プランの検討（6ケース）、プランの評価（4ケース）	6名
11月22日	プランの検討（3ケース）、プランの評価（8ケース）	6名
令和5年 1月24日	プランの検討（5ケース）、プランの評価（9ケース）※書面会議	3名
3月14日	プランの検討（4ケース）、プランの評価（3ケース）	7名

## (v) 他機関の開催する連携会議等への参加

開催日	内容	場所
令和4年 7月22日	県福祉政策課主催 令和4年度就労準備及び家計改善支援事業 広域実施・第2回運営会議	水戸市合同庁舎
10月12日	被保護者家計改善支援事業及び被保護者就労支援事業の委託について 打ち合わせ	保健・福祉会館
10月26日	県福祉政策課主催 令和4年度就労準備及び家計改善支援事業広域 実施・第3回運営会議	水戸市合同庁舎
10月27日	生活困窮事業次年度予算打合せ（市社会福祉課）	保健・福祉会館
12月8日	（再掲）県社会福祉協議会主催 生活福祉資金特例貸付の借受人に 対するフォローアップ支援に係る臨時事務局長会議の開催	オンライン会議
12月8日	（再掲）県社会福祉協議会主催 特例貸付の借受人及び新型コロナ ウイルス感染症生活困窮者自立支援金の受給終了者等に対するフォ ローアップ支援に係る説明会	オンライン会議
令和5年 1月31日	県福祉政策課主催 令和4年度就労準備及び家計改善支援事業広域 実施・第4回運営会議	土浦市合同庁舎
2月27日	被保護者家計改善支援事業及び被保護者就労支援事業の委託について 打ち合わせ	保健・福祉会館

開催日	内容	場 所
3月2日 6日	(再掲) 茨城NPOセンター・コモンズ主催 ひきこもり者の居場所づくり研修会(全2日)	オンライン会議
3月30日	生活困窮事業住居確保給付金一部改訂に伴う打合せ (市社会福祉課)	保健・福祉会館

令和4年度より生活困窮者自立支援法に基づく「就労準備支援事業」と「家計改善支援事業」を市から新規受託しました。増加する生活困窮者に対し、生活保護に至る前に経済的に自立した世帯を増やしていけるように、市社会福祉課や他機関と連携を図りながら相談支援を行いました。

### Ⅲ. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

#### 1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

##### (1) ボランティアセンター機能の充実強化(自主事業)

神栖市保健・福祉会館2階の交流サロンは、掲示コーナーや資料図書の実等、環境整備を行いました。併せてボランティアコーディネーターの常駐により、ボランティア活動がより身近なものであると認識してもらえるような相談・調整機能を発揮しました。

##### (i) 交流サロンの利用状況

(単位:人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
打合せスペース	74	91	81	124	80	72	68	57	63	55	61	94	920	518
点訳室	6	7	5	13	7	2	4	1	9	4	6	6	70	71
録音室	9	7	6	5	11	9	4	2	4	6	10	2	75	77
合計	89	105	92	142	98	83	76	60	76	65	77	102	1,065	666

##### (ii) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体 総数44)	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	25
コピーカード貸出 (団体)	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	29
掲示板、資料ラック 利用(件)	4	2	0	2	2	0	1	1	1	2	1	4	20	34
パソコン利用(件)	5	0	0	5	0	2	0	1	1	2	0	4	20	12
合計	60	2	0	7	2	2	1	2	2	4	1	8	91	100

##### (iii) ボランティア活動登録者数

内 容	実績	前年度
団体登録	60組	63組
団体加入延人数	1,133名	1,123名
個人登録	26名	26名
登録者合計	1,159名	1,149名

##### (iv) ボランティア保険の加入者数

内 容	実績	前年度
基本プラン	600	639
天災プラン	21	48
特定感染症重点プラン(新)	25	—
福祉サービス総合補償	1	0
送迎サービス補償	1	2

(茨城県ボランティア基金助成金を財源とし掛け金の一部を助成)

(v) ボランティア相談

内容	方法			合計	前年度
	窓口	電話	訪問		
1 ボランティア活動	35	67	7	109	60
2 ボランティア依頼	12	46	1	59	37
3 ボランティア保険	13	38	1	52	7
4 交流サロン	0	0	0	0	1
5 福祉活動基金等助成	0	1	1	2	1
6 善意銀行	31	102	33	166	151
7 災害時対応	0	3	0	3	17
8 広報啓発	8	23	2	33	17
9 ボランティア・市民活動講座、交流会	0	3	0	3	3
10 ういるかみす	34	589	112	735	468
11 ファミリーサポートセンター	-	-	-	0	942
12 地区・目的別サロン	8	17	4	29	4
13 福祉団体	0	6	0	6	32
合計	141	895	161	1,197	1,740

(相談受付後の結果内訳)

	合計	前年度
サービス利用調整	1,146	1,694
問合せ・情報提供	49	46
他機関紹介	1	0
その他	1	0
合計	1,197	1,740

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開 (福祉活動基金助成対象事業)

サロン活動は在宅の高齢者や障害者、子育て中の母親の交流の場、身近な住民同士が気軽に会食やレクリエーションを楽しめる場です。サロン活動は閉じこもり、認知症等を予防する効果が期待されています。本会では高齢者わくわくサロンや子育てサロンのPRを継続し、地域のボランティア、民生委員、地区等と連携してサロンの新規立ち上げから関わり、自主運営に向けた支援を行いました。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	昨年度
わくわくサロン知手団地	高齢者サロン	東町区民館	第3月曜日	3回	0回
わくわくサロン知手浜	高齢者サロン	知手浜公民館	第1・3木曜日	6回	0回
ほっとサロン	高齢者サロン	大野原コミュニティセンター	第1火曜日	7回	6回
ふれあいサロンめだか	高齢者サロン	新港公民館	第3日曜日	0回	0回
平泉わくわくサロン	高齢者サロン	平泉コミュニティセンター	第2火曜日	0回	0回
友愛サロン	高齢者サロン	溝口集落センター	第1月曜日	5回	0回
わくわくサロンはさき	高齢者サロン	日の出町区民館	第1月曜日	0回	0回
わくわくサロン松原	高齢者サロン	若ノ松区民会館	第3月曜日	0回	0回



サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	昨年度
わくわくサロンすこやか	高齢者サロン	はさき福祉センター	第3金曜日	0回	0回
わくわくサロン大潮	高齢者サロン	明神前区民館	第1土曜日	0回	0回
ティータイム	高齢者サロン	はさき生涯学習センター	第1土曜日	0回	0回
なごみ会	高齢者サロン	高浜公民館	第1土曜日	8回	1回
わくわくサロンあけぼの	高齢者サロン	知手中央仲町公民館	第1金曜日	0回	0回
子育てふれあい広場ひよこ	子育てサロン	市保健・福祉会館	不定期	0回	0回
たんぼぼ広場	子育てサロン	若松公民館	不定期	2回	0回

・サロン運営及び支援のための研修会等の参加、開催

開催日	研修内容	場 所	参加者
令和5年 1月24日	わくわくサロン交流会	保健・福祉会館	14名

保健・福祉会館にて本会主催のわくわくサロン交流会を開催し、コロナ禍によって再開できていないサロンからは、再開に向けた現状の課題等、色々な意見を出し合いました。また、再開されたサロンからは、費用面を工夫して活動されたことや、制限した点についても意見交換を行いました。今後もより多くのサロンが再開できるよう、側面的支援を実施していきます。

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

当事者同士の情報交換・交流の場として、グループの立ち上げ支援、活動目的別の交流会や勉強会の開催、市外の研修等への参加支援等を実施し、活動する方々のつながりづくりを促進しました。

・介護者の会「わかば」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和4年4月4日	花見	10名	令和4年5月2日	情報交換会	9名
6月6日	情報交換会	10名	7月5日	情報交換会	12名
8月1日	情報交換会	6名	9月5日	情報交換会	10名
10月3日	情報交換会	11名	11月7日	グランドゴルフ	9名
12月5日	情報交換会	10名	令和5年1月16日	情報交換会	9名
2月6日	情報交換会	11名	3月6日	情報交換会	12名

本年度 12回開催 参加者数 108名  
(前年度 11回開催 参加者数 94名)

・「高次脳機能障害を考える会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和4年4月27日	情報交換会	5名	令和4年5月25日	権利擁護勉強会	10名
6月22日	情報交換会	7名	7月27日	情報交換会	7名
8月24日	情報交換会	7名	9月28日	情報交換会	7名
10月26日	情報交換会	5名	11月23日	情報交換会	4名
令和5年1月25日	情報交換会	5名	2月22日	情報交換会	6名
3月22日	情報交換会	6名			

本年度 11回開催 参加者数 63名  
(前年度 9回開催 参加者数 40名)

・鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の交流会「ふたばの会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和4年5月18日	情報交換会	6名	令和4年7月13日	情報交換会	7名
9月14日	情報交換会	5名	11月9日	情報交換会	9名
令和5年1月11日	情報交換会	3名	3月8日	情報交換会	6名

本年度 6回開催 参加者数 36名  
 (前年度 4回開催 参加者数 28名)

2. 市民活動による助け合い・災害時支援活動の推進

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営(ういるかみす会員利用料等による独立採算)

日常生活の家事支援が必要な一人暮らし高齢者や高齢者世帯、身体の不自由な方がいる世帯等に、買い物や庭の掃除、通院時の見守り等を、協力会員が有料で提供しました。協力会員の新規養成やフォローアップ研修の充実に努め、公的制度ではカバーしきれない利用ニーズに応えました。

(ア) 会員状況 協力会員 18名(前年度 14名) 利用会員 44名(前年度 34名)

(イ) 実施状況

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
令和4年4月	33	43.0	30,100	6,600	36,700
5月	46	77.0	53,900	9,200	63,100
6月	56	95.5	66,850	11,200	78,050
7月	28	36.5	25,550	5,600	31,150
8月	30	39.0	27,300	6,000	33,300
9月	44	83.0	58,100	8,800	66,900
10月	52	99.5	69,650	10,400	80,050
11月	35	46.0	32,200	7,000	39,200
12月	46	69.0	48,300	9,200	57,500
令和5年1月	31	37.5	26,250	6,200	32,450
2月	34	44.5	31,150	6,800	37,950
3月	35	46.0	32,200	7,000	39,200
合計	470	716.5	501,550	94,000	595,550
前年度合計	369	581.0	406,800	73,800	480,600

(ウ) 研修等

開催日	研修内容	場所	参加者
令和4年9月21日	第1回ういるかみす協力会員養成講座	保健・福祉会館	4名
12月21日	ういるかみす協力会員交流会	保健・福祉会館	11名
令和5年3月8日	第2回ういるかみす協力会員養成講座	保健・福祉会館	5名

(エ) 利用者アンケートの実施(利用会員：令和5年2月)

・実施対象 34名(令和4年4月～令和5年1月に3回以上利用) ・回収数 24名(回収率 70.6%)

・ういるかみすの事務局職員の対応について

1. 大変満足している	6名 ( 25.0%)
2. 満足している	11名 ( 45.8%)
3. ふつう	6名 ( 25.0%)
4. あまり満足でない	0名 ( 0.0%)
5. 不満である	0名 ( 0.0%)
回答無	1名 ( 4.2%)

・ういるかみす協力会員の対応について

1. 大変満足している	5名 ( 20.8%)
2. 満足している	12名 ( 50.0%)
3. ふつう	5名 ( 20.8%)
4. あまり満足でない	1名 ( 4.2%)
5. 不満である	0名 ( 0.0%)
回答無	1名 ( 4.2%)

(オ) 利用者アンケートの実施 (協力会員：令和5年2月)

・実施対象 16名(令和4年4月～令和5年1月に3回以上活動) ・回収数 13名(回収率 81.3%)

・活動に対する満足度

1. 大変満足している	1名 ( 7.7%)
2. 満足している	7名 ( 53.8%)
3. ふつう	5名 ( 38.5%)
4. あまり満足でない	0名 ( 0.0%)
5. 不満である	0名 ( 0.0%)

・活動頻度について

1. 多い	0名 ( 0.0%)
2. ちょうどよい	12名 ( 92.3%)
3. 少ない	1名 ( 7.7%)

利用会員、協力会員ともに概ね満足の評価をいただきました。活動料金について不満はなく、大半の方が適当と回答されました。住民参加の支え合い活動として今後も理解と協力を得られるよう、広報紙やチラシ等で活動をPRし、また定期的な協力会員へのフォローアップに取り組みながら、安心して利用できる体制を整えます。

(ii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓

市民の興味・関心事や、身につけたい技術の習得などを糸口にボランティア活動に発展させられるようなアプローチを展開し、新たな人材の開拓や活動の広がりにつなげるための講座開催と、7・8月は、夏休み期間中の児童生徒を対象とした「ボランティア体験月間」をコロナの感染拡大状況を見極めつつ計画・実施しました。

(ア) ボランティアセンターでのボランティア体験

開催日	プログラムの内容	場 所	参加者
7月27日	ベルマークの仕分け体験 (協力：ベルの会)	矢田部公民館	0名
7月29日	点字体験 (協力：ひとみの会)	保健・福社会館	6名
8月4日	ベルマークの仕分け体験 (協力：鐘の会)	保健・福社会館	2名
8月18日	ベルマークの仕分け体験 (協力：鐘の会)	保健・福社会館	4名
8月23日	バルーンアート体験(協力：バルーンアートwa'mくら)	保健・福社会館	14名

(イ) ボランティア登録・保険更新説明会及びボランティアな取り組みを応援する講演会

期 日 令和5年3月11日(土)

場 所 神栖市保健・福社会館 2階 研修室

内 容 ・ボランティアセンターの機能、設備、役割の説明、ボランティア登録についてご案内  
 ・ボランティアな取り組みを応援する講演会(講師：長谷川幸介氏)

参加者 59名

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備

平時には国内で発生した災害の情報収集や、災害ボランティア募集状況・義援金等の情報発信を行い、市や他の支援団体との連携を継続しました。令和4年11月に台風第15号による甚大な被害を受けた静岡県静岡市で災害救助法が適用となり、茨城県社協より「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づく要請を受け、本会では11月11日から静岡市清水区へ職員を派遣し、災害ボランティアセンター運営支援を行いました。また、「災害ボランティアセンター立ち上げマニュアル」の改訂を実施し、市の関係課と情報共有を図りました。

- ・清水区災害ボランティアセンター（静岡市清水区大内666-2 大内老人生きがいセンター・大内公園）  
（センター開設期間：令和4年9月26日～）  
（派遣要請：令和4年10月3日～11月15日）  
（要請範囲：関東甲信越静岡ブロック相互支援協定により栃木・東京・埼玉・千葉・群馬・茨城県内社協）  
（本会職員派遣：令和4年11月11日～15日の5日間。1名派遣。ボランティア依頼現地調査班）

・会議、研修等

開催日	内 容	場 所
令和4年5月26日	神栖ライオンズクラブ主催「防災ボランティア講演会」	かみす防災アリーナ
6月20日	「災害初動期対応チーム」メンバー養成研修会（1日目／全2日）	県総合福祉会館（水戸市）
7月22日	「災害初動期対応チーム」メンバー養成研修会（2日目／全2日）	県総合福祉会館（水戸市）
11月2日	静岡県災害ボランティア本部・情報センター情報共有会議	オンライン会議

(3) 市民活動を応援するための助成（福祉活動基金助成事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

神栖市内で活動するグループ等の自助的で継続的な福祉活動を育成・助長することを目的として設置する「福祉活動基金」等により、ボランティア団体及び活動を推進する小中高校を応援しました。

・令和4年度神栖市社会福祉協議会福祉活動基金助成

No.	申 請 者 名	申請金額	決 定 額	前年度助成	摘 要
1	神栖第二中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
2	神栖第四中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
3	波崎第四中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
4	息栖小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
5	軽野小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
6	横瀬小学校			50,000	ボランティア協力校
7	深芝小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
8	波崎西小学校			50,000	ボランティア協力校
9	須田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
10	太田小学校			50,000	ボランティア協力校
11	やたべ土合小学校			50,000	ボランティア協力校
12	軽野東小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
13	柳川小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
合 計 額		450,000	450,000	650,000	

- ・第一次助成決定 ボランティア協力校6校
- ・第二次助成決定 ボランティア協力校3校（8月9日書面決議）

(4) 神栖市社協会長顕彰の実施

神栖市において、社会福祉事業について功労のあった、あるいは社会福祉活動に関し協助功績顕著な個人またはグループに対して顕彰するとともに、広く周知しました。

(i) 令和4年度神栖市社会福祉協議会会長表彰受賞者（順不同、敬称略）

民生委員・児童委員（21名）

幸保 倉雄	細田喜代美	谷藤 俊一	佐藤 豊	兼清 敏子
小出 治夫	木ノ内まさ枝	小林 裕	鈴木あけみ	柳川 玲子
野口 文男	神内 利江	高木 京子	野口 正市	
高安 清子	宮川 輝雄	原 八千代	安藤 美穂	他 3名

社会福祉団体・社会福祉施設の役員（3名）

※ 原 宗 神栖市シニアクラブ連合会 男澤 真美 (福)みらいびよびよ保育園  
他 1名

社会福祉施設の職員（20名）

飛島美智子	(福)萬徳寺保育園	青野 和代	(福)みらいびよびよ保育園
栗飯原久子	(福)萬徳寺保育園	諏訪 美紀	(福)みらいびよびよ保育園
男澤 寛壽	(福)みらい寿デイサービス	折笠 京子	(福)みらいびよびよ保育園
高橋喜代子	(福)みらいびよびよ保育園	小松崎智子	(福)みらいびよびよ保育園
喜多見聖美	(福)みらいびよびよ保育園	他 11名	

社会福祉の進展に寄与（個人2名、2団体）

(個人) 北村 陸夫 (団体) わくわくサロンあけぼの  
他 1名 神栖輝楽シニア倶楽部

(ii) 令和4年度神栖市社会福祉協議会会長感謝（敬称略）

セキショウふれあい基金

(iii) 福祉感謝会の開催

期 日 令和5年2月25日（土）

場 所 保健・福祉会館 研修室

内 容 表彰式典及び記念映画上映会『梅切らぬバカ』

参加者92名（前年度は新型コロナの為、代表者1名への授与式のみ実施）



受賞者のみなさん

### 3. 福祉教育支援活動の充実

#### (1) プログラム開発・協力者の開拓

体験方式、講話方式、交流方式など、多様なプログラムを開発していくとともに、登録ボランティアグループや市内の福祉専門機関など、本会が構築したネットワークを活用して新たな協力者の開拓に努めました。

#### (i) 福祉教育出前講座の実施状況

実施団体名	学年	開催日	内 容	人数	職員・ボランティア
息栖小学校	4	5月17日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		6月27日	福祉の講話	108	職員3名
		6月28日	車いす体験	108	職員4名、ボラ2名
		6月29日	アイマスク体験	108	職員4名、ボラ2名
須田小学校	5	5月27日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		7月4日	高齢者疑似体験、手話体験	39	職員3名、ボラ3名
深芝小学校	5	5月30日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		6月9日	福祉の講話	91	職員3名
		6月16日	車いす体験	91	職員4名
		8月19日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		9月7日	アイマスク体験	91	職員3名、ボラ2名
軽野小学校	4	9月22日	高齢者疑似体験	91	職員3名、ボラ2名
		8月18日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		10月5日	福祉の講話、グループワーク	58	職員2名
大野原西小学校	4	10月31日	車いす体験、高齢者疑似体験	58	職員4名、ボラ1名
		8月24日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		11月1日	車いす体験	67	職員3名、ボラ1名
大野原小学校	6	11月2日	点字体験、アイマスク体験	67	職員3名、ボラ6名
		8月25日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		10月12日	福祉の講話	83	職員2名
		10月26日	車いす体験、アイマスク体験	83	職員3名、ボラ2名
波崎西小学校	5	10月28日	高齢者疑似体験	83	職員3名、ボラ2名
		8月31日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		10月11日	福祉の講話	23	職員2名
白十字看護専門学校	1	10月25日	車いす体験、アイマスク体験	23	職員3名、ボラ3名
		11月11日	事前打ち合わせ	1	職員2名
太田小学校	4・5	11月17日	高齢者疑似体験	35	職員3名
		1月17日	事前打ち合わせ	2	職員2名
軽野東小学校	6	1月26日	車いす、高齢者疑似体験	61	職員3名、ボラ3名
		2月2日	事前打ち合わせ	1	職員2名
柳川小学校	4	2月17日	車いす、高齢者疑似体験	48	職員3名、ボラ4名
		3月1日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		3月9日	高齢者疑似体験	14	職員2名、ボラ1名

本年度 延 21 回実施 延体験者数 1,430 名 延協力者数 34 名  
 (前年度 延 1 回実施 延体験者数 42 名 延協力者数 5 名)

#### (ii) 市内小・中学校へのアンケート実施 (令和5年2月)

・実施対象 23 校 (市内小中学校) ・回収数 19 校 (回収率 82.6%)

【出前講座を利用した学校】 9 校

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出前講座を実施しての満足度</li> <li>1. 大変満足している 6 校 ( 66.7%)</li> <li>2. 満足している 3 校 ( 33.3%)</li> <li>3. ふつう 0 校 ( 0.0%)</li> <li>4. あまり満足でない 0 校 ( 0.0%)</li> <li>5. 不満である 0 校 ( 0.0%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座の内容について</li> <li>1. 大変難しかった 0 校 ( 0.0%)</li> <li>2. 難しかった 0 校 ( 0.0%)</li> <li>3. 適切 7 校 ( 77.8%)</li> <li>4. 易しかった 1 校 ( 11.1%)</li> <li>5. 大変易しかった 1 校 ( 11.1%)</li> </ul>
--	---

【出前講座を利用していない学校】 10 校

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出前講座を利用しなかった理由(複数回答可)</li> <li>1. 知らなかった 2 校 ( 20.0%)</li> <li>2. 必要なかった 0 校 ( 0.0%)</li> <li>3. 学校独自で実施 0 校 ( 0.0%)</li> <li>4. 問合せがしにくか 0 校 ( 0.0%)</li> <li>5. 利用検討中だった 2 校 ( 20.0%)</li> <li>6. 他の出前講座利用 1 校 ( 10.0%)</li> <li>7. その他 3 校 ( 30.0%)</li> <li>回答無 3 校 ( 30.0%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後この事業を利用したいか</li> <li>1. 利用したい 1 校 ( 10.0%)</li> <li>2. 機会があれば 5 校 ( 50.0%)</li> <li>3. 分からない 1 校 ( 10.0%)</li> <li>4. 内容を知りたい 0 校 ( 0.0%)</li> <li>5. 特に必要ない 0 校 ( 0.0%)</li> <li>回答無 3 校 ( 30.0%)</li> </ul>
--	--

取り組み内容、実施による成果ともおおむね満足との評価をいただきました。利用のなかった学校の回答からは「事業を知らなかった」、「今後利用したい」、「機会があれば利用したい」とあったため事業の広報を強化し、企業等への出前講座についてもPRを進めます。

(2) 高校生の進路アシストカレッジの開催 (H24年度自主事業開始。

事業費の一部に共同募金助成金、茨城県ボランティア基金助成金を活用)

介護職や看護職、保育者やソーシャルワーカーなど、福祉や医療の仕事に興味・関心を持つ高校生を対象に、福祉や医療の専門職とは何かを実際の現場で体験することで将来の職業選択や福祉・医療に関する資格取得を目指すきっかけを支援することを目的に開催しました。

(前年度は令和3年7月28日～29日にオンライン講義で開催 参加者数12名)

- ・ 期 間：令和4年7月27日～8月10日【期間中の6日間で予定※】

※新型コロナウイルス感染症拡大により第1日目と第2日目～5日目(職場体験実習)を中止し、最終日の8月10日にオンラインによる講座に変更しました。

- ・ 募集定員：20名
- ・ 参加申込：6名(高校1年生2名・高校2年生2名・高校3年生2名)
- ・ 開催日程

日 程	研 修 内 容	場 所
令和4年 8月10日	専門職からの講話 講師(アドバイザー) ・ ふくしの介護センター 五十嵐幸子氏(介護福祉士) ・ 内田庸豪氏(理学療法士) ・ 神栖市子育て支援課子育てコンシェルジュ 柚木紀美代氏(保育士) ・ 神栖市社会福祉協議会 飯田 聡(社会福祉士・精神保健福祉士)	オンライン 講座

(i) アンケートの実施（令和5年2月）

・実施対象 6名 ・回収数 4名（回収率 66.7%）  
（令和4年度受講生のうち高校3年生2名、2年生2名、1年生2名）

・講義の内容について

- 1. 大変満足している 1名（25.0%）
- 2. 満足している 0名（0.0%）
- 3. ふつう 3名（75.0%）
- 4. あまり満足でない 0名（0.0%）
- 5. 不満である 0名（0.0%）

・高校卒業後の進路

- 1. 四年制大学 1名（25.0%）
- 2. 短期大学 1名（25.0%）
- 3. 専門学校 0名（0.0%）
- 4. 就職 2名（50.0%）

令和4年度は、新型コロナウイルス感染者急増の影響のためオンライン開催に変更して、専門職4名から、仕事に対するやりがいや魅力、資格取得についての講話をいただきました。アンケートでは取り組み内容、実施による成果ともおおむね「ふつう」との評価がされ、今後もより充実した体験機会が得られるよう、他機関・他職種との協力を頂きながら、取り組んでいきます。

#### 4. その他

(1) きずなBOXの設置協力（自主活動）

NPO法人フードバンク茨城と連携し、食品を寄付できる「きずなBOX(食料収集箱)」を、令和元年7月から神栖市保健・福祉会館に設置。波崎支所にも令和4年3月に設置しました。寄せられた食品（乾麺、レトルト食品、缶詰等、常温保存可能・未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っているもの）は生活困窮者支援や社会福祉施設で活用されました。

(2) もったいないを橋渡しプロジェクト ※新規（自主活動）

令和4年4月より自治体・企業・団体等の賞味期限の迫った食品（災害非常食・売れ残り品等）を、事前に本会へ登録した市内の社会福祉施設やボランティア団体に、有効活用してもらえよう橋渡しをする食品ロス削減の取り組みを行いました。活用する食品は「きずなBOX(食品収集箱)」に寄せられたものの他に、善意銀行にて受付したきずなBOXに入らない多量の食品がありました。

(i) 寄せられた食品と重量

(単位:kg)

月次	寄せられた食品の内容（主なもの）	総重量（うちきずなBOX重量）	
令和4年4月	保存水、非常食、玄米、インスタントラーメン、調味料	283.3	(23.0)
5月	米、非常食、乾麺、レトルト食品、素麺、調味料、缶詰	46.6	(2.2)
6月	米、缶詰、調味料、カップ麺、包装米飯	27.1	(12.8)
7月	ライスクッキー、缶詰、乾麺、レトルト食品、調味料	48.9	(14.3)
8月	焼き鳥缶詰、乾麺、レトルト食品、調味料、お菓子、米	93.1	(52.1)
9月	米、玄米、缶詰、調味料、レトルト食品、カップ麺、菓子	140.9	(1.1)
10月	アルファ化米、レトルトカレー、調味料、油、お餅、茶葉	28.7	(13.7)
11月	乾麺、調味料、缶詰、飲料	19.2	(19.2)
12月	災害用非常食、飲料、菓子、保存水、さつまいも、乾麺	678.2	(29.5)
令和5年1月	調味料、缶詰、乾麺	62.3	(19.4)
2月	調味料、缶詰、玄米、さつまいも	245.9	(5.9)
3月	乾麺、調味料、お餅、コーヒー、紅茶	28.8	(7.8)
合計		1,703.0	(201.0)



## (ii) 払出先と食品の重量

(単位:kg)

月次	プロジェクトへの登録施設・団体		緊急生活支援事業		重量合計
	件数	重量	件数	重量	
令和4年4月	8	222.0	5	20.2	242.2
5月	10	43.1	5	29.4	72.5
6月	0	0.0	3	14.6	14.6
7月	9	32.0	9	46.7	78.7
8月	0	0.0	5	16.5	16.5
9月	20	163.8	4	36.3	200.1
10月	8	59.3	0	0.0	59.3
11月	0	0.0	1	4.3	4.3
12月	8	427.0	3	27.9	454.9
令和5年1月	10	228.8	3	12.1	240.9
2月	2	0.0	2	8.6	8.6
3月	0	0.0	10	59.7	59.7
合計	75	1,176.0	50	276.3	1,452.3

## (iii) 登録施設・団体等払出先一覧

No.	市内福祉施設等、ボランティアセンター登録団体	覚書※締結日
1	神栖市福祉作業所きぼうの家 (有)ミナト交通	令和4年3月25日
2	障害者地域支援センター 潮風の郷	3月29日
3	ぷらすONE (ペット共生型障がい者グループホーム)	3月29日
4	社会福祉法人 神栖啓愛園	3月25日
5	障がい者就労支援事業所 Kichi-Kuro	3月1日
6	指定障害福祉サービス多機能型事業所 ハミングハウス	4月1日
7	障害福祉サービス事業所(株)グッドライフ グループホームみはる園神栖	4月1日
8	神栖市障害者デイサービスセンターのぞみ	4月8日
9	グループホーム はさき寿長生の家	4月8日
10	(有) f グロウ デイサービスセンター母里	4月13日
11	(有) f グロウ サービス付高齢者向け住宅母里	4月13日
12	(有) f グロウ 小規模多機能型ホーム母里	4月13日
13	NPO法人 あっとホームたかまつ	4月18日
14	なごみ会	5月2日
15	わくわくサロンあけぼの	5月19日
16	ふれあいサロンめだか	5月19日
17	特別養護老人ホーム はまなす	5月25日
18	わくわくサロン知手団地	11月2日
19	ほっとサロン	令和5年2月13日

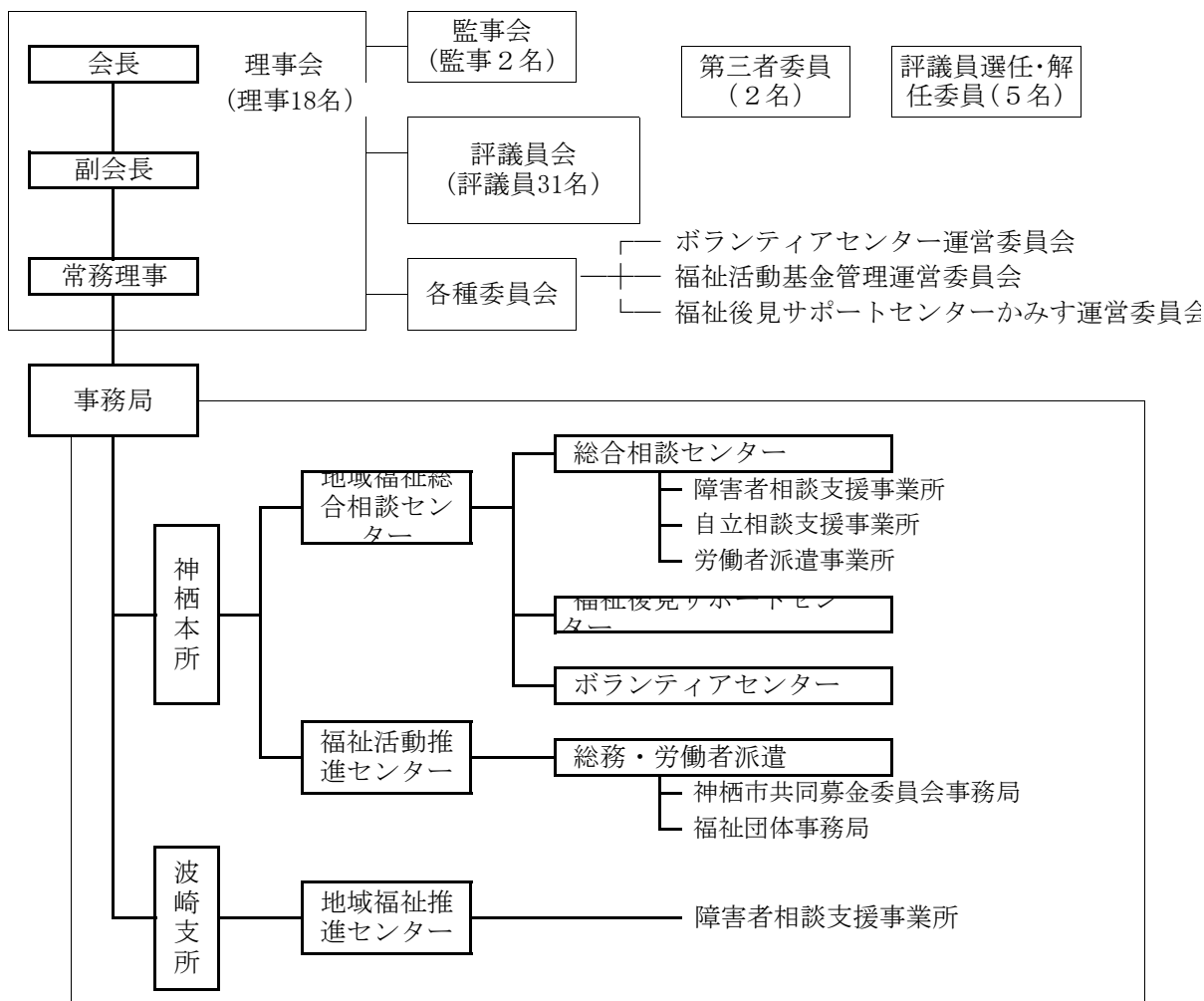
※寄付食品の提供に関する覚書

令和4年4月より新たにスタートした「もったいないを橋渡しプロジェクト」にて、市民や企業・団体が気軽に寄付できる環境を整備した結果、1年間で1,703kgの寄付がありました。また、寄付いただいた食品をよりスムーズに有効活用するために、登録していただいた市内社会福祉施設やボランティア団体に、総重量1,176kgの食品を本会が橋渡ししました。

## IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化

### 1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築

#### (1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図 (令和4年度)



#### (2) 自己啓発援助制度 (平成21年度自主事業開始)

本会職員が自らの意志により個別的行う研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質向上のための研修に対する助成制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフは分野の国家資格取得者のみで構成することを目標とし、本会職員の意識向上も図っています。

資格等の種類	資格取得報告	受講料等助成	講習時間確保	備考
社会福祉士				第35回試験(5年2月実施)1名合格
精神保健福祉士	1名※			第25回試験(5年2月実施)1名合格

※前年度試験(4年2月実施)の合格者

・有資格者数 (令和5年3月31日時点。登録手続中の者を含む。)

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	職員総数
人数	15名	14名	0名	22名
(前年度末)	14名	12名	1名	22名

※重複して保有する職員を含む

### (3) 外部研修への参加

各センター毎の研修プログラムと並行して、組織全体の取り組みとして各研修等に参加しました。

開催日	内 容	備 考
令和4年 7月7日	千葉社協職連協、千葉県社協、関ブロ社協職員の会連絡会主催 第58回関東ブロック社協職員合同研究協議会（～8日）	ホテルグリーンタワー幕張（千葉県）
7月30日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第40回同和教育研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
8月23日	茨城県社会福祉協議会主催 令和4年度相談援助業務担当者研修	茨城県総合福祉会館（水戸市）
10月7日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第25回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会（前）	常総市地域交流センター「豊田城」
10月19日	茨城県、茨城県社会福祉協議会、茨城県共同募金会主催 第72回茨城県社会福祉大会	茨城県総合福祉会館（水戸市）
11月16日	茨城県社会福祉協議会、茨城社協職連協主催 令和4年度専門研修（オンライン会議のファシリテーション術）	オンライン研修
11月26日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第18回管理職対象の同和问题研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
12月9日	茨城県社会福祉協議会、茨城社協職連協主催 令和4年度茨城県内社協職員中堅研修	茨城県総合福祉会館（水戸市）
令和5年 2月7日	茨城県社会福祉協議会主催 令和4年度福祉教育推進セミナー	アダストリア水戸アリーナ（水戸市）
3月12日 13日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第25回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会（後）	常総市地域交流センター「豊田城」

### (4) 社会福祉法人一般検査の実施

所轄庁（神栖市）が、法人運営等の全般的事項について、社会福祉法及び関係法令並びに通知等の状況を実地において確認の上、必要な指導を行うものです。

日 時 令和5年3月9日（木） 13：30～14：00

場 所 神栖市保健・福祉会館 1階 相談室

検査員 神栖市福祉部社会福祉課より2名

内 容 ・法人の管理運営（定款及び改正社会福祉法の定めに従った理事会及び評議員会の運営と議決事項の審議状況、監事の業務執行状況）

・法人の会計管理（財産の管理運営と適切な会計処理状況、出納管理体制の移行状況）

結 果 法人運営、会計管理ともに適正であると講評されました。

### (5) 職員衛生管理

労働安全衛生法及び本会職員衛生管理規程に基づき、職員の衛生管理推進体制を整備・継続しました。令和4年8月より全職員に対し定期健康診断を実施し、また希望者には胃がん健診(12月)、女性科健診(令和5年2月)を実施しました。診断結果についてはいずれも産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持に努めました。

## 2. 事業を支える財政基盤の強化

### (1) 応援者を増やす（自主財源の増強）ための広報（自主事業）

本会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び予算、事業報告及び決算等について、一般の閲覧に供するだけでなく、本会発行の広報紙やホームページ、ツイッターを活用し、神栖市の地域福祉に多くの市民が参加・協力してもらえるような情報提供を心がけました。



「かみす社協ニュース」

### (i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：23,800部（新聞折込）

社協活動全般に関する情報を記事としてまとめ、毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。特に、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少または失業された世帯を対象とした「生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）」については、特例制度終了まで毎月掲載し、全ての市民への情報提供を継続しました。

発行日	号数	主な記事等
令和4年4月1日	359号	令和4年度神栖市社協事業の概要、令和4年度社協一般・特別会員募集、「就労準備支援」「家計改善支援」が新たにスタート！、「生活福祉資金の特例貸付」のご案内、もったいないを橋渡しプロジェクト始動、4月のサロン情報、つもる善意
5月1日	360号	福祉後見サポートセンターかみす、令和4年度社協一般・特別会員募集、第266回地域ネットワーク勉強会告知、「生活福祉資金の特例貸付」のご案内、もったいないを橋渡しプロジェクト登録団体及び寄付食材募集中、5月のサロン情報、つもる善意
6月1日	361号	住み慣れた地域での暮らしをサポート～精神障害者支援事業～、もったいないを橋渡しプロジェクト、第267回地域ネットワーク勉強会告知、高校生の進路アシストカレッジ告知、「生活福祉資金の特例貸付」のご案内、6月のサロン情報、つもる善意
7月1日	362号	令和3年度社協事業報告・収支決算概要、高校生の進路アシストカレッジ参加者募集、第268回地域ネットワーク勉強会告知、「生活福祉資金の特例貸付」のご案内、福祉活動基金助成案内、『たんぼぼ広場』開催告知、7月のサロン情報、つもる善意
8月1日	363号	ご活用下さい『福祉教育出前講座』、第269回地域ネットワーク勉強会記載延期、令和4年度社協法人・団体会員募集、「生活福祉資金の特例貸付」のご案内、もったいないを橋渡しプロジェクト、8月のサロン情報、つもる善意
9月1日	364号	社協常勤職員（正職員登用候補者）募集、赤い羽根募金箱設置協力店募集、ひきこもりの方への取り組み、鹿行聴覚障害者協会の手話出前講座、「生活福祉資金の特例貸付」のご案内、高校生の進路アシストカレッジ報告、9月のサロン情報、つもる善意
10月1日	365号	赤い羽根共同募金運動スタート、社協常勤職員（正職員登用候補者）募集、福祉車両レンタカー料金一部助成、新型コロナウイルス感染症の影響で収入減または失業された方へ、もったいないを橋渡しプロジェクト、10月のサロン情報、つもる善意
11月1日	366号	社協は福祉の総合相談窓口です、各種専門相談のご紹介、成年後見専門相談（後見ホットライン）、第269回地域ネットワーク勉強会告知、善意銀行募金箱実績報告、茨城県知事表彰・茨城県社会福祉協議会会長表彰、11月のサロン情報、つもる善意
12月1日	367号	令和4年度社協一般・特別会員実績中間報告、第270回地域ネットワーク勉強会告知、精神障害者デイケア、年末年始休業のお知らせ、令和4年度神栖市社協会長表彰候補者推薦受付、静岡市災害V.C派遣報告、12月のサロン情報、つもる善意
令和5年1月4日	368号	新年のごあいさつ、第271回地域ネットワーク勉強会告知、令和4年度法人会員様・団体会員様紹介、生活が困窮している方の経済的な自立を支援、「生活福祉資金の特例貸付」償還開始のご案内、1月のサロン情報、つもる善意

発行日	号数	主な記事等
2月1日	369号	神栖市社協福祉感謝会(社協会長表彰式典並びに映画上映会)開催告知、第272回地域ネットワーク勉強会告知、社協募金箱へのご協力をお願いいたします、赤い羽根共同募金運動報告2月のサロン情報、つもる善意
3月1日	370号	ひきこもり状態にある方を支援します、こころの相談室、令和4年度神栖市社協会長表彰、第273回地域ネットワーク勉強会告知、社協常勤職員(大卒・社会人経験者)募集、3月のサロン情報、つもる善意

(ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行

発行部数：23,800部（新聞折込）

新型コロナウイルス感染症の影響によりボランティア関連の各種事業が実施できず、令和4年6月を最後に発行を休止していましたが、各事業の再開に合わせ令和4年6月から発行を再開しました。ボランティア活動に関する社協事業の告知や、市内で活躍する市民ボランティアの活動紹介を中心とした情報紙として、毎偶数月15日に全戸配布し、「かみす社協ニュース」と併せ紙面の拡大・充実を図りました。

「ボランティアセンターマガジン」



発行日	号数	主な記事等
令和5年6月15日	55号	高校生の進路アシストカレッジ開講、ボランティア体験月間～どなたでも参加できます～、わくわくサロンが開催されました（高浜地区なごみ会）、登録グループ紹介（バルーンアートwa'mくーる）ボランティアセンターに来てみませんか？
8月15日	56号	登録グループ紹介（サタデーズ）、かみすボランティア体験月間2022、自宅や職場で“収集ボラ活動”を始めてみませんか、市民参加の助け合い活動「ういるかみす」に参加しませんか？（ういるかみす協力会員養成講座開催告知）
10月15日	57号	ボランティアとは、ボランティアセンター利用案内、ボランティア登録とボランティア活動保険のご案内、「ういるかみす」を利用しませんか？、赤い羽根共同募金、災害義援金募集、もったいないを橋渡しプロジェクト令和4年度中間報告
12月15日	58号	福祉教育・研修のヒントに！『考える力』を育てます（福祉教育出前講座）、わくわくサロン続々と再開、わくわくサロン情報交換会開催告知、年末年始に自宅できるボランティア活動のご紹介
令和5年2月15日	59号	ボランティア登録・保険更新説明会及びボランティア講演会開催告知、わくわくサロン交流会報告、水戸ヤクルト販売株式会社様より車いす寄贈、登録グループ紹介（かみすおもちゃ修理ボラ）、ういるかみす協力会員養成講座告知

(ii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営



URL <http://www.kamisushakyo.com/vc>

各種相談事業・機関の紹介、社協が実施する福祉サービスの紹介と実績報告、交流サロンの紹介と活動実績報告、ボランティア活動・グループの紹介、社協の財源・組織等を掲載しています。

社協ニュース、ボランティアセンターマガジン、地域ネットワークニュース、地域福祉活動計画書、事業報告書については全文をPDF形式で掲載しました。

(ホームページ)

令和4年度中の新規掲載数 271件 (前年度268件)

令和4年度アクセス総数 144,263件  
(前年度 54,864件)

※アクセス数のカウントは、令和3年11月以降「(株)情報技術 CMS」の「総カウント数」を使用しています。

(iii) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行

社会福祉協議会の役割や、本会の取り組みについて、市内の各世帯や企業・事業所等に理解を深めてもらうことと、社協会員加入のお願いをする冊子として毎年1回、年度初めに作成しています。

4年度は、4月16日(土)に開催された神栖市区長説明会で配布し、区長に対して社会福祉協議会の説明とあわせ、社協一般・特別会員の加入について各地区へお願いするとともに、4月17日(日)に新聞折込により各世帯へご案内しました。

また、市内の企業・事業所等には郵送でご案内し、法人会員加入のお願いをしました。

29年度より新たに募集している「団体会員」については、社協が事務協力する福祉団体、社協登録ボランティアグループへ配布し加入を呼びかけました。



(iv) 福祉サービス一覧ポスターの掲示

本会の直接サービスや中心的取り組みの周知を目的に、大型ポスターを作成し、関係機関・団体・事業所等の協力を得て掲示して頂きました。

掲示協力/件数	神栖	波崎	合計
金融機関	8	5	13
病院・医院	25	15	40
歯科医院	20	15	35
薬局・薬店	26	10	36
理美容室	9	12	21
官公所	49	24	73
各地区公民館等	37	48	85
福祉施設等	44	25	69
教育・保育機関	41	30	71
その他	10	17	27
他市町村			4
計	269	201	474

昨年度配布数487ヶ所



(2) 会員会費制の充実

市内各地区を中心に世帯または個人で加入いただく「一般会員」「特別会員」。法人・事業所に加入を呼びかける「法人会員」。ボランティアサークルや市民グループに加入を呼びかける「団体会員」など、令和4年度も様々な方々に社協事業を支えていただきました。

・一般会員(1,000円以上)、特別会員(2,000円以上)

番号	地区名		加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
			総額	一般	特別		
1	横	瀬	102,000	102,000		103,000	
2	日	川	209,000	209,000		228,000	
3	萩	原	107,000	107,000		118,000	
4	芝	崎	49,000	49,000		52,000	
5	石	神	69,000	69,000		70,000	
6	高	浜	71,000	71,000		74,000	
7	田	畑	33,000	33,000		32,000	
8	木	崎	76,000	76,000		73,000	
9	溝	口	123,000	123,000		127,000	
10	奥	野	130,000	128,000	2,000	133,000	
11	知	手	220,000	220,000		231,000	
12	柳	堀	0			151,000	
13	一	貫	69,000	69,000		87,000	
14	亀	の	29,000	29,000		30,000	
15	知	手	88,000	86,000	2,000	119,000	
16	知	手	189,000	186,000	3,000	228,000	
17	奥	野	20,000	20,000		50,000	
18	知	手	247,000	242,000	5,000	269,000	
19	知	手	71,000	71,000		73,000	
20	日	川	27,000	27,000		28,000	
21	横	瀬	69,000	69,000		67,000	
22	横	瀬	31,000	31,000		31,000	
23	堀	割	67,700	67,700		75,000	旧名「居切」
24	深	芝	100,000	91,000	9,000	112,000	
25	平	泉	282,000	280,000	2,000	289,000	
26	下	幡	73,000	73,000		112,000	
27	鰐	川	33,000	33,000		34,000	
28	筒	井	76,000	76,000		105,000	
29	立	野	66,000	66,000		66,000	
30		賀	81,000	81,000		97,000	
31	浜	松	118,000	116,000	2,000	126,000	
32	神	栖	128,000	128,000		128,000	
33	泉	町	101,000	101,000		113,000	
34	新	港	105,000	103,000	2,000	127,000	
35	大	野	328,000	325,000	3,000	365,000	
36	息	栖	75,000	75,000		61,000	
37	息	栖	120,000	120,000		135,000	
38	日	の	137,000	137,000		180,000	※1
39	豊	ヶ	278,000	278,000		297,000	※2
40	明	神	211,000	211,000		239,000	※3
41	浜	新	144,500	144,500		163,000	
42	本	新	154,000	154,000		154,000	

番号	地区名	加入金額 (単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
43	海老台	125,000	125,000		132,000	
44	本郷	270,000	270,000		272,000	
45	高野	103,000	103,000		105,000	
46	別所	190,000	190,000		196,000	
47	荒波	59,000	59,000		60,000	
48	石津	159,000	159,000		164,000	
49	仲舎利	82,000	82,000		84,000	
50	内出	63,000	63,000		64,000	
51	松本	54,000	54,000		54,000	
52	芝	40,000	40,000		40,000	
53	舎利浜	62,000	62,000		61,000	
54	仲新田	104,000	104,000		104,000	
55	清水	66,000	66,000		66,000	
56	東海	82,000	82,000		83,000	
57	西前宿	116,000	116,000		117,000	
58	上中	82,000	82,000		82,000	
59	川尻	73,000	73,000		73,000	
60	押植	172,000	172,000		172,000	
61	土合東	84,000	84,000		84,000	
62	土合西	471,000	471,000		500,000	
63	土合中央	129,000	129,000		98,000	
64	土合南	153,100	153,100		222,000	
65	土合本町中	146,000	146,000		149,000	
66	東松下	93,000	93,000		99,000	
67	西松下	85,000	85,000		86,000	
68	十町歩	59,000	59,000		59,000	
69	日和山	48,000	48,000		49,000	
70	東押揚	55,000	55,000		55,000	
71	西押揚	80,000	80,000		92,000	
72	東宝山	114,000	114,000		106,000	
73	西宝山	209,000	209,000		213,000	
74	太田新町	150,000	150,000		200,000	
75	東須田	81,000	81,000		81,000	
76	仲須田	59,000	59,000		67,000	
77	西須田	56,000	56,000		57,000	
78	須田浜	50,000	50,000		48,000	
79	須田団地	106,000	106,000		106,000	
80	相生	54,000	54,000		54,000	
81	高砂	56,000	56,000		58,000	
82	二本松	42,000	42,000		49,000	
83	若ノ松	74,000	74,000		80,000	
84	柳川団地	64,000	64,000		67,000	
85	北若松	67,000	67,000		66,000	
△	地区以外	85,000	58,000	27,000	112,000	
合計		9,279,300	9,222,300	57,000	10,138,000	

※1 日の出町：旧「東町」「仲町」「西町」

※2 豊ヶ崎：旧「東仲島東」「東仲島西」「西仲島」「東明神町」

※3 明神前：旧「東明神前」「明神前」



・法人会員(20,000円以上)

※敬称略。50音順に表記

<300,000円> 鹿島東部コンビナート連絡会

<100,000円> 鹿島西部地区企業連絡会、波崎地区企業連絡会

<40,000円> 小若建設(株)

<30,000円> アトンパレスホテル、(株)石田丸漁業、鹿島食品(株)、幸武建設(株)

<20,000円> (有)アイケア、(株)会津商会、赤妻電気(株)、あきら医院、(特非)あすなる会、  
 荒野歯科医院、(株)泉ハウジング、(株)磯野電機、茨城県信用組合神栖支店、  
 いばらきコープ生活協同組合、(株)上杉物産、うずも保育園、エグゼコア、  
 ENEOS保険サービス(株)鹿島営業所、(有) f グロウケアセンター母里、太田保育園、  
 (有)岡野印刷、奥野谷浜産業(株)、(株)小堤工業、(有)おりかみ印刷、(株)開成堂、  
 鹿島旭自動車ボデー(株)、(有)鹿島伊藤博組、鹿島オート(有)、鹿島加工サービス(株)、  
 鹿島観光自動車(株)、(株)カシマクオリティライフ、鹿島港湾運送(株)、(有)鹿島三星社、  
 (株)鹿島自動車教習所、鹿島商館、鹿島信販(株)、鹿島設備工業(株)、鹿島都市開発(株)、  
 かしまなだ診療所、鹿嶋ハートクリニック、鹿島埠頭(株)、(株)鹿島冷熱、  
 神栖市衣料品店会、神栖済生会病院、神栖市総合建設業協会、(有)カミス総合防災、  
 (有)かみす葬祭、神栖法律事務所、カムラ薬局、(株)鴨安商店、軽野保育園、神田観光(株)、  
 きさき保育園、(有)栗林商店、廣幡院、光和デリカ(株)、(株)宏洋、(株)コシダ、  
 コスメ・山本、(株)寿商事、コビキ工業(株)、(株)斉藤材木店、(株)さくた、  
 (有)佐藤造花店、三協クリーンコンサルタント、(株)三金、特別養護老人ホームしおさい苑、  
 潮騒ジョブトレーニングセンターるみの家、(株)柴橋商会、(株)下川設計、  
 シャトレゼ神栖店、障害者地域支援センター潮風の郷、常総開発工業(株)、  
 (株)常陽銀行神栖支店、昭和サービス(株)、(有)真和堂印刷、(株)スポーツ高橋、  
 清仁会病院、関彰商事(株)ビジネスソリューション部鹿行支店、セントラル歯科医院、  
 大成商事(株)、(株)タイヨー、ダスキン神栖、(税)タックス・イバラキ、  
 千代田システムテクノロジーズ(株)東日本事業所、(株)筑波銀行神栖支店、(株)ディーカム、  
 土合舎利保育園、東洋工事(株)、(株)トラヤ、なめがたしおさい農業協同組合神栖支店、  
 にへいなかよしくリニック、日合工業(株)、波崎飲食店組合、はさき漁業協同組合、  
 波崎水産加工業協同組合、はさき寿長生の家、波崎船員組合、(有)橋本地所、  
 白十字総合病院、特別養護老人ホーム白寿荘、(株)花ヶ崎モータース、浜口建設(株)、  
 ハミングハウス、ケアハウスばんなん賀、(有)ヒショウ、人見医院、(特非)ひなたぼっこ、  
 日の丸ギフトセンター、ぴよぴよ保育園、深芝保育園、(有)ふくしの介護センター、  
 (株)フジカワ、(株)ふたば、(株)平成ゼネラル、豊栄電機(株)、  
 (株)H&S(ほけんのひまわり)、牧医院、MAKOツーリスト、誠殖産工業(株)、  
 まゆ保育園、マリンピア神栖、丸全昭和運輸(株)鹿島支店、萬徳寺保育園、三国屋建設(株)、  
 (株)ミズグチフーズ、みだ保育園、ミナト介護サービスはさき、水戸信用金庫神栖支店(株)、  
 水戸ヤクルト販売(株)、(一社)みらい、武藤小児科医院、村上工業(株)、(株)山沢自動車、  
 (株)山鉄、(有)山本運輸、山本石油(株)、豊造園(株)、(株)ロングライフ、匿名1法人

<合計>	<300,000円>	1法人	300,000円	<30,000円>	4法人	120,000円
	<100,000円>	2法人	200,000円	<20,000円>	136法人	2,720,000円
	<40,000円>	1法人	40,000円			

---

合計 144法人 3,380,000円 (前年度 143法人 3,340,000円)

・団体会員 (3,000円以上)

〈 6,000円〉 ほほえみ

〈 3,000円〉 あざみ会、ひとみの会、神栖市シニアクラブ連合会、神栖市身体障害者福祉協議会  
神栖市遺族会

〈合計〉 〈6,000円〉 1 団体 6,000円

〈3,000円〉 5 団体 15,000円

---

合計 6 団体 21,000円 (前年度5団体 17,000円)

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

平成28年度から、本会法人会員を対象に、広報紙「かみす社協ニュース」、本会ウェブサイトの一部を広告媒体として活用いただき、企業PRと併せて自主財源の増強を図りました。

・令和4年度中の広告掲載実績

広報紙「かみす社協ニュース」(1号あたり最大8枠) 7社。年間掲載累計 96枠

〈広告を掲載した法人(掲載順)〉

児玉医院、白十字総合病院、幸武建設(株)、幸武都市開発(株)、(有)鹿島三星社、  
(税)タックス・イバラキ、神栖法律事務所

本会ウェブサイト(トップページにバナー最大12枠) 7社

〈令和5年3月31日時点のバナー掲載法人〉

児玉医院	(平成28年9月1日～)	(税)タックス・イバラキ	(平成29年4月1日～)
白十字総合病院	(平成28年12月1日～)	神栖法律事務所	(平成30年11月1日～)
幸武建設(株)	(平成29年3月1日～)	(株)ディーカム	(令和2年6月1日～)
幸武都市開発(株)	(平成29年3月1日～)		

## V. 法人運営

### 1. 理事・評議員体制

社会福祉法人としてさらなる地域福祉への貢献、また公益性・非営利性を持った組織として、運営の透明性確保や組織経営のガバナンス強化をめざし、執行部である理事会、議決機関である評議員会、監事会や各種委員会など、それぞれにおいて必要な取り組みを行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面審議(みなし決議)とした会議もありましたが、原則として対面式での会議を再開させ、開催計画にもとづき各会議を招集しました。

#### (1) 理事会、監事会

理事(定数:15名以上18名以内。現員数18名)は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進及び社会福祉協議会の発展に寄与します。監事(定数2名)は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査し理事会、評議員会及び神栖市長に報告します。

書面審議にあたっては定款第30条第2項に基づき、各案件について書面で理事全員の同意を求め、併せて監事全員に書面で当該提案について異議のないことの確認を求めました。

開催日	協議事項	出席
令和4年 5月30日	<監事による監査> 令和3年度神栖市社会福祉協議会業務執行状況、社会福祉事業区分 及び及び公益事業区分予算の執行状況及び財産状況の監査	監事 2名 理事 1名
6月13日	<第1回理事会> 令和3年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認(決議) 令和4年度定時評議員会の招集(決議)	理事 15名 監事 1名
9月27日	<第2回理事会> 令和4年度(4～7月)事業実施状況及び予算執行状況(報告済) 正職員登用制度に関する要項の制定(報告済) 常勤職員就業規則の一部改正(決議)	理事 14名 監事 2名
(提案日) 12月8日	<第3回理事会(書面による同意により決議の省略)> 令和4年度第2回評議員会の招集(決議)  (決議があったものとみなされた日：12月19日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
令和5年 1月26日	<第4回理事会> 副会長の選定(1名。決議) 令和4年度(4～11月)事業実施状況及び予算執行状況(報告済) 補欠評議員候補者の推薦(評議員10名推薦。決議) 苦情解決にかかる第三者委員の選考(1名選考。決議) 職員の育児・介護休業等に関する規則の一部改正(決議) 事務局職員就業規則の一部改正(決議) 令和4年度第3回評議員会の招集(決議)	理事 15名 監事 2名
3月28日	<第5回理事会> 評議員選任・解任委員会委員の選任(2名選任。決議) 令和5年度事業計画案(決議) 令和5年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案(決議) 事務局職員就業規則の一部改正(決議) 令和4年度第3回評議員会の招集(決議) ことばと発達の相談室事業実施要項の制定(報告済) 災害ボランティアセター立ち上げマニュアルの一部改訂(報告済)	理事 15名 監事 1名

神栖市社会福祉協議会理事・監事(令和5年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	石田 進	市長	11	理事	鈴木 伸洋	学識経験者
2	副会長	篠塚 洋一	民児協	12	〃	西川 寧人	企業
3	〃	小島 具知子	ボランティア	13	〃	千葉 千思子	ボランティア
4	常務理事	狭山 利和	学識経験者	14	〃	池田 治和	行政委員連協
5	理事	五十嵐 清美	議会	15	〃	山岸 紳一	行政委員連協
6	〃	須之内 正昭	民児協	16	〃	山川 慎太郎	P T A連協
7	〃	花田 三男	障害者施設	17	〃	野村 朗子	更生保護女性会
8	〃	中嶋 正子	障害者施設	18	〃	高安 桂一	行政関係者
9	〃	卯月 秀一	高齢者施設	19	監事	中山 照明	学識経験者
10	〃	信太 俊浩	高齢者施設	20	〃	森本 政一	民児協

(2) 評議員会

評議員（定数：27名以上40名以内。現員数31名）は、法人の議決機関である評議員会を構成事業運営の基本方針・体制を決定するとともに役員等に対する牽制機能を持ち、社会福祉協議会が地に根ざした活動をより一層進めていけるよう、地域の様々な立場の方々に参画いただいています。

書面審議にあたっては、定款第16条第3項に基づき、各案件について書面で評議員全員の同意を求めました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和4年 6月24日	<第1回評議員会（定時評議員会）> 補欠役員の選任（理事2名選任。決議） 令和3年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認（決議）	評議員 21名 理事 2名 監事 1名
（提案日） 12月21日	<第2回評議員会（書面による同意により決議の省略）> 補欠役員の選任（理事2名、監事1名選任。決議） （決議があったものとみなされた日：令和5年1月10日）	（同意書受領） 評議員 31名
令和5年 3月28日	<第3回評議員会> 令和5年度事業計画案（決議） 令和5年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案（決議）	評議員 23名 理事 2名

神栖市社会福祉協議会評議員（令和5年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等		氏名	選出区分等
1	野口 文男	民児協(神栖地区)	16	高木 京子	民児協(波崎地区)
2	立原 ひろみ	民児協(神栖地区)	17	安藤 渉	民児協(波崎地区)
3	野口 芳夫	民児協(神栖地区)	18	埴 昇	民児協(波崎地区)
4	菅谷 清美	民児協(神栖地区)	19	山家 多美子	民児協(波崎地区)
5	神内 利江	民児協(神栖地区)	20	池田 克久	民児協(波崎地区)
6	境 政一	民児協(神栖地区)	21	塚本 陽子	民児協(波崎地区)
7	細田 博	民児協(神栖地区)	22	原 秀吉	民児協(波崎地区)
8	柴田 紘子	民児協(神栖地区)	23	原 和夫	民児協(波崎地区)
9	細田 喜代美	民児協(神栖地区)	24	原 正和	民児協(波崎地区)
10	山口 五郎	民児協(神栖地区)	25	高橋 等	NPO法人
11	草薨 正良	民児協(神栖地区)	26	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会
12	平島 幸子	民児協(神栖地区)	27	山間 松代	身体障害者福祉協議会
13	幸保 雅行	民児協(波崎地区)	28	大塚 正勝	遺族会
14	谷中 照子	民児協(波崎地区)	29	府馬 愛子	母子寡婦福祉会
15	野中 敬子	民児協(波崎地区)	30	保立 憲正	行政関係者
			31	出沼 悦子	行政関係者

(3) 評議員選任・解任委員会

社会福祉法改正（平成29年4月）に伴い、評議員の選任及び解任は、評議員選任・解任委員会において行うこととされました。委員会は外部委員を含む委員5名で構成され、本会の評議員として理事会から推薦された候補者について、選任の決議を行いました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
（提案日） 令和4年 4月21日	<第1回選任委員会（委員現員数5名。書面審議）> 評議員の選任（補欠2名選任）（書面受領完了：4月28日）	（書面受領） 委員 5名

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和5年 1月31日	<第2回選任委員会(委員現員数3名。書面審議)> 評議員の選任(補欠10名選任) (書面受領完了:2月3日)	(書面受領) 委員 3名

評議員選任・解任委員(令和5年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	中山 照明	本会監事	3	今郡 利夫	外部委員(元本会役員)
2	森本 政一	本会監事	4	高安 俊昭	外部委員(元本会役員)
			5	橋田 勝	本会事務局長

## 2. 委員会活動の充実

### (1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるたセンター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申しました。

場所: 神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和4年 6月30日	正副委員長の選出 令和3年度ボランティアセンター事業報告について 令和4年度ボランティアセンター事業計画について	運営委員6名
12月19日	正副委員長の選出 令和4年度ボランティアセンター事業報告について 令和4年度ボランティアセンター後期実施予定事業について	運営委員6名

ボランティアセンター運営委員(令和5年3月31日時点)

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(選出区分等)		氏名	備考(選出区分等)
1	千葉千恵子	ボランティア(委員長)	4	野村みさ子	更生保護女性会
2	梶山 正子	ボランティア(副委員長)	5	平島 幸子	民児協
3	中嶋 正子	障害者福祉施設	6	高橋 等	NPO法人
			7	小森 美明	神栖市市民協働課

### (2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申しました。

場所: 神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和4年 6月23日	正副委員長の選出 令和3年度福祉活動基金助成実績報告 令和4年度助成申請内容の審査(ボランティア協力校第1次応募6校) 令和4年度福祉活動基金助成基準(案)について	運営委員6名
(提案日) 7月27日	(書面審議) 令和4年度助成申請内容の審査(ボランティア協力校第2次応募3校) 令和4年度以降の福祉活動基金助成金のあり方について (書面受領完了:8月9日)	(書面受領) 運営委員7名

	氏名	備考（選出区分等）		氏名	備考（選出区分等）
1	卯月 秀一	高齢者福祉施設(委員長)	4	花田 三男	障害者福祉施設
2	岩月 榮子	民児協(副委員長)	5	信太 俊浩	高齢者福祉施設
3	西川 寧人	企業	6	山川 慎太郎	P T A連絡協議会
			7	浅野 明海	神栖市社会福祉課長

### 3. 事務局職員の人事

#### (1) 新規採用（正職員登用候補者）

- ・募集職種 社会福祉協議会の事務・事業を担う一般事務職員（常勤職員－正職員登用候補者）
- ・採用方法 大卒者を対象に公募し、書類選考の後、試験選考（筆記試験及び面接試験）を実施
  - A 令和4年12月1日採用（募集人員：1人程度。応募者なし）
  - B 令和5年4月1日採用（募集人員：1人程度。応募者2名）※大卒見込みを含む
- ・試験実施 10月23日（日） 第一次試験（作文試験、面接試験）
- ・試験結果 書類選考合格者2名に対し試験を行った結果、令和5年4月1日付で1名の採用を：

### 4. その他

#### (1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年から始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、地区や自治会等を単位とした「地域募金」、職場で実施する「職域募金」への協力を呼びかけるとともに、市内117カ所（前年度156カ所）の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体自由な募金を呼びかけ、神栖市全体で募金に取り組みました。

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大により募金運動にも影響がありましたが、地域金、職域募金、募金箱募金のいずれも従前同様のご協力をいただきました。

#### (i) 一般募金実績 ＜実施期間：令和4年10月1日～12月31日＞

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
募金箱募金	神栖地域 77カ所	171,136	209,539
	波崎地域 40カ所	128,508	127,379
	(小計) 117カ所	299,644	336,918
地域募金	1 横瀬地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	2 日川地区 (各世帯に呼びかけ)	81,700	77,100
	3 萩原地区 (各世帯に呼びかけ)	50,000	56,000
	4 芝崎地区 (各世帯に呼びかけ)	26,000	27,500
	5 石神地区		10,000
	6 木崎地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	7 溝口地区 (区一括で協力)	30,000	30,000

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
地域募金 8	奥野谷地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
9	柳堀地区 (区一括で協力)	20,000	70,400
10	一貫野地区 (各世帯に呼びかけ)	24,500	33,600
11	亀の甲団地地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
12	知手中央仲町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
13	知手中央東町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
14	奥野谷浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
15	知手浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
16	日川浜地区		14,000
17	横瀬団地(旧池向)地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
18	堀割地区 (各世帯に呼びかけ)	28,100	41,700
19	平泉地区 (各世帯に呼びかけ)	29,000	30,900
20	下幡木地区 (各世帯に呼びかけ)	24,500	60,000
21	筒井地区 (各世帯に呼びかけ)	53,500	
22	立野地区 (区一括で協力)	10,000	10,588
23	賀地区 (区一括で協力)	20,000	34,500
24	浜松地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
25	神栖地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
26	泉町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
27	新港地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
29	大野原地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
30	息栖地区 (区一括で協力)	10,000	67,000
31	日の出町地区 (各世帯に呼びかけ)	102,000	111,500
32	豊ヶ崎地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
33	明神前地区		10,000
34	浜新田地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
35	本新町地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
36	海老台地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
37	本郷地区		10,000
38	高野地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
39	別所地区 (区一括で協力)	20,000	
40	荒波地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
41	石津地区 (区一括で協力)	16,000	10,000
42	松本地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
43	芝地区 (各世帯に呼びかけ)	12,000	12,000
44	舍利浜地区 (区一括で協力)	10,000	
45	仲新田地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
46	清水地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
47	上中地区 (各世帯に呼びかけ)	41,000	41,000
48	押植地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
49	土合西地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
50	土合本町中地区 (各世帯に呼びかけ)	73,000	74,500
51	西松下地区 (各世帯に呼びかけ)	17,000	17,200
52	十町歩地区 (区一括で協力)	12,000	12,000
53	日和山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
54	東押揚地区 (区一括で協力)	5,500	5,500
55	西押揚地区		10,000
56	東宝山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
57	西宝山地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
58	太田新町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
59	東須田地区		10,000
60	仲須田地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
61	須田浜地区		20,000
62	相生地区 (区一括で協力)	27,000	27,000
63	高砂地区 (各世帯に呼びかけ)	11,200	12,000
64	若ノ松地区 (各世帯に呼びかけ)	36,000	40,000
65	柳川団地		13,400
66	北若松地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
67	県営住宅自治会 (区一括で協力)	20,000	20,000
	(小計) ※令和4年度協力 58地区	1,430,000	1,639,388
職域募金	神栖本所、神栖市役所本庁舎ほか	50,791	53,235
	波崎支所、波崎総合支所、矢田部公民館ほか	5,827	5,423
	市内の企業・事業所 60カ所	159,032	165,164
	(小計)	215,650	223,822
街頭募金	シニアクラブ連合会歩け歩け大会(9月28日)	19,299	
	シニアクラブ連合会芸能発表会(4年度は中止)		2,112
	民協定例会(神栖10月11日、波崎11月18日)	18,385	18,258
	(小計)	37,684	20,370
その他	赤い羽根自動販売機(日本乳化剤(株)鹿島工場)	28,403	29,923
	a u P A Yでの募金、個人からの振込、預金利息等	1,253	104
	合 計	2,012,634	2,250,525

(ii) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
令和4年 5月30日	神栖市共同募金委員会 令和3年度会計監査	保健・福社会館
6月13日	神栖市共同募金委員会 第1回運営委員会	保健・福社会館
7月29日	共同募金委員会事務局長連絡会議	オンライン会議
9月27日	神栖市共同募金委員会 第2回運営委員会	保健・福社会館
10月1日	共同募金運動開始(市内全域) (職域募金(社協・市役所ほか60箇所)実施。市内117箇所に募金箱設置(～12/31))	
10月4日	各地区の区長へ募金箱募金チラシ回覧と地域募金の協力依頼 <神栖市主催の後期区長説明会に出席>	市文化センター
令和5年 2月28日	共同募金委員会事務局長連絡会議	オンライン会議

神栖市共同募金委員会運営委員(令和4年12月31日現在)

<順不同 敬称略>

	役職名	氏 名	備 考		役職名	氏 名	備 考
1	会 長	石田 進	社協会長	5	委 員	鈴木 伸洋	社協理事
2	副会長	今郡 利夫	社協副会長	6	〃	高安 桂一	社協理事
3	委 員	小島真知子	社協副会長	7	監 事	中山 照明	社協監事
4	〃	狭山 利和	社協常務理事	8	〃	徳永 正克	社協監事



(2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力

(i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会への協力

茨城県内の市町村社協事務局長により構成する事務局長会において、鹿行ブロック選出の幹事として務に従事するとともに、事務局長会を代表して茨城県社会福祉協議会評議員、茨城県社会福祉予算対策員に就任しました。さらに事務局長会から推薦され、全国社会福祉協議会地域福祉推進委員に就任し、員会監事として常任委員会等に参加協力を行いました。

開催日	実施内容	場所
令和4年 5月9日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会監査 令和3年度地域福祉推進委員会事業・会計監査	新霞が関ビル(東京都)
5月12日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会(第1回) 事務局長会総会への提出案件について、生活福祉資金特例貸付の状況報告、生活福祉資金特例貸付の状況報告、災害ボランティアセンター用資機材ストックヤードの整備状況報告、災害ボランティアセンターの活動及び「いばらき型災害ボランティアセンター運営システム(I V O S)」について報告	茨城県総合福祉会館(水戸市)
5月16日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会(第1回) 令和3年度事業報告及び決算について、令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、福祉救済活動資金援助制度運営要綱の改正について、副委員長を選任、令和4年度地域福祉・ボランティア関連の重点事項	オンライン会議
5月18日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会総会及びセミナー 総会：令和3年度事業報告及び決算について、令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、福祉救済活動資金援助制度運営要綱の改正、副委員長を選任、令和4年度地域福祉・ボランティア関連の重点事項 セミナー：『地域共生社会政策時代における市町村社会福祉協議会の位置と役割』(大橋謙策氏による講演)	オンライン会議
6月14日	茨城県市町村社協事務局長会総会 令和3年度事業報告及び決算について、令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、全社協地域福祉推進委員会報告、令和4年度茨城県社会福祉協議会協業説明(生活支援部、福祉のまちづくり推進部)、茨城県より情報提供(災害時避難行動要援護者の支援、農業高校における地域貢献)	アダストリア みとアリーナ(水戸市)
6月30日	茨城県社会福祉協議会令和4年度定時評議員会 令和3年度事業報告及び決算について、理事の選任について、生活福祉資金特別会計における数値の不整合について(報告)、第5次茨城県地域福祉活動推進プラン進行管理について	アダストリア みとアリーナ(水戸市)
10月20日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会(第2回) 令和4年度事業の進捗状況について、全社協政策委員会幹事会について、全社協政策委員会「コロナ特別貸付からみえる生活困窮者支援のあり方に関する検討会」の検討状況について、全社協福祉懇談会について、令和4年8月以降の大雨及び台風被害への対応と福祉救援活動資金の支給について、地域福祉推進委員会の組織体制について	オンライン会議
12月26日	茨城県社会福祉協議会令和4年度第2回評議員会 令和4年度収支補正予算(案)について、生活福祉資金における過剰(過少)送金の現況報告、令和5年度茨城県社会福祉に関する要望書提出について	三の丸ホテル(水戸市)
12月26日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会(第3回) 令和4年度地域福祉推進委員会事業の進捗状況について、全社協政策委員会幹事会について、全社協政策委員会「コロナ特別貸付からみえる生活困窮者支援のあり方に関する検討会」の報告書について、社協を取り巻く令和5年度動向について、令和5年度事業計画の重点項目について	オンライン会議

開催日	実施内容	場所
令和5年 1月16日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第2回） 本年度の事業実施状況について、事務局長連絡会議の内容について、 各ブロックの活動状況について	オンライン 会議
2月17日	茨城県市町村社協事務局長会連絡会 全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会報告、災害ボランテ アセンターでのシステム活用について、コロナ特例貸付について	オンライン 会議
2月20日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第4回） 令和4年度事業報告及び収支決算見込について、令和5年度事業計画(案) 及び収支予算(案)について、令和4年度第2回総会及びセミナーの開催 について	オンライン 会議
3月6日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会第2回総会及びセミナー 総会：令和4年度事業進捗状況及び決算見込について、令和5年度事業計 画(案)及び収支予算(案)について セミナー：『新・地域福祉時代における市区町村社協の「連携・協働の場 への期待』（上野谷加代子氏による講演）	オンライン 会議
3月24日	茨城県社会福祉協議会令和4年度第3回評議員会 令和4年度収支補正予算(案)について、令和5年度事業計画(案)及び収 支予算(案)について、定款の変更について、理事の選任について	県総合福祉 会館(水戸市)

茨城県市町村社協事務局長会役員等（令和5年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
1 会長	橘田 勝	神栖市(鹿行)	6 幹事	飯塚 裕行	河内町(稲北)
2 副会長	稲葉 光正	つくば市(県南)	7 監事	安部 一枝	古河市
3 //	塚原 勝美	八千代町(県西)	8 //	永山 和弘	城里町
4 幹事	佐藤 浩之	常陸大宮市(県北)	9 相談役	潮田 勝利	茨城県
5 //	真家 功	小美玉市(県央)	※担当事務局：茨城県社協福祉のまちづくり推進部		

(ii) 神栖市地域福祉計画策定委員会への参加

社会福祉法第107条の規定に基づき市町村が策定する地域福祉計画に関し、令和5年度からの第4期5カ年計画を策定し、神栖市における地域福祉推進活動に関する各種施策、及び地域福祉活動への住民の参加の促進に関する事項を明確化すること。さらに本計画に「成年後見制度利用促進計画」を新たに加え、一体的に策定することを目的に開催されました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和4年 9月20日	第1回委員会 正副委員長の選出、アンケート調査結果の概要、第3期計画の 検証結果、神栖市地域福祉計画(第4期)の策定方針について	保健・福祉会館	13名
12月20日	第2回委員会 地域福祉懇談会の結果について、神栖市地域福祉計画(第3期) 案について、パブリックコメントの実施について	保健・福祉会館	12名
令和5年 3月16日	第3回委員会 パブリックコメントの実施結果について 神栖市地域福祉計画(第4期)案の承認	保健・福祉会館	10名

神栖市地域福祉計画策定委員(令和5年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	山間 松代	身体障害者福祉協議会(委員長)	9	宮川 輝雄	シニアクラブ連合会
2	西條 健一	保育協議会(副委員長)	10	梅田しづ子	女性団体連絡会
3	川畑 雄一	PTA連絡協議会	11	瀬尾 佳伸	子ども会育成連合会
4	田中 健	白寿荘	12	梶山 正子	ボランティア連絡協議会
5	神田 一彦	地域包括支援センター	13	津田 卓也	茨城県鹿行県民センター
6	鈴木あけみ	市民児協	14	日高 篤生	神栖市福祉事務所長
7	大沼 純一	神栖啓愛園	15	荒井真由美	社会福祉協議会
8	大倉 昌克	行政委員連絡協議会			

※担当事務局：神栖市 福祉部 社会福祉課

(iii) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置されています。令和4年度は「かみす福祉まつり（令和4年11月13日開催に関する協議が中心となりました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和4年 6月20日	第1回協議会 令和4年度地域自立支援協議会スケジュール(案)について かみす福祉まつりについて	保健・福祉会館	11名
11月8日	第2回協議会 かみす福祉まつりについて	保健・福祉会館	8名
11月13日	かみす福祉まつり開催（神栖市共催） （演舞6団体、イベント8団体、販売15団体、展示5団体）	かみす防災アリーナ	来場者 約750人
12月2日	第3回協議会 神栖市障がい者プラン策定に向けたアンケート調査について 令和4年度かみす福祉まつり開催報告	保健・福祉会館	8名
令和5年 3月29日	第4回協議会 神栖市障がい者プラン策定に向けたアンケート結果について 神栖市障がい者プラン策定に向けた今後のスケジュールについて かみす福祉まつりについて	保健・福祉会館	12名

神栖市地域自立支援協議会委員(令和5年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	梶山 正子	ボランティア連絡協議会(会長)	9	野口 悦子	潮来保健所
2	中嶋 正子	障害福祉サービス事業者(副会長)	10	松本 久男	障害者団体
3	大沼 純一	障害福祉サービス事業者	11	高橋 等	障害者団体
4	大川 紗愛	障害福祉サービス事業者	12	浅田 有子	障害者団体
5	高根由起子	障害福祉サービス事業者	13	柳 舘 勝美	障害者等の家族
6	羽成 裕明	県立鹿島特別支援学校	14	木之内まさ枝	市民児協
7	福井 栄幸	公共職業安定所	15	荒井真由美	社会福祉協議会
8	西室 孝一	企業			

※担当事務局：神栖市 福祉部 障がい福祉課

(iv) 神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会への参加

老人福祉法及び介護保険法において策定が義務づけられている計画を、令和5年度中に策定し、令和6年度から3年間の、神栖市の高齢者施策及び介護給付等サービスを提供する体制の確保、地域支援事業の実施のために必要な事項を明確化していくことを目的に開催されました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和5年 1月23日	第1回委員会 正副委員長の選出 高齢者福祉計画・介護保険事業計画の概要と神栖市の現状 次期計画策定に向けた各種アンケート調査の概要について	保健・福祉会館	14名

神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員(令和5年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	鈴木 伸之	歯科医師会(委員長)	8	篠塚 洋一	市民児協
2	向山 和枝	学識経験者(副委員長)	9	須之内正昭	市民児協
3	坂本かづよ	歯科医師会	10	平島 幸子	被保険者代表
4	石橋 崇俊	歯科医師会	11	田谷 和子	被保険者代表
5	永木 弘和	医師会	12	卯月 秀一	高齢者施設長
6	高安 俊昭	学識経験者	13	根本 和徳	社会福祉法人
7	池田 美穂	学識経験者	14	相良 光浩	社会福祉協議会

※担当事務局：神栖市 健康福祉部 長寿介護課

(v) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が8つ設置されています。それぞれのグループは1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最月曜日、第4審査会は毎月第三木曜日の開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、多くの審査会は書面審査に変更して実施されました。本会委員は全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員(令和5年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	資格等(役職名)
1	斉藤 和俊	作業療法士(合議体の長)
2	橋田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	沼田 裕之	歯科医師
4	大久保 浩	歯科医師
5	廣野 宏之	薬剤師

※担当事務局：  
神栖市 福祉部  
長寿介護課

第4審査会委員(令和5年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	資格等(役職名)
1	長野 具雄	医師(合議体の長)
2	荒井真由美	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	青野 貴子	看護師
4	横田 和気	薬剤師
5	小川 克禎	社会福祉士・介護支援専門員

※担当事務局：  
神栖市 福祉部  
長寿介護課

(vi) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査は偶数月の第3水曜日の開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、一時期は面審査に変更して実施されました。本会委員は全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(令和5年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	橋田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	神田 一彦	地域包括支援センター
3	花田 三男	障害者施設
4	山間 松代	身体障害者福祉協議会

※担当事務局：  
神栖市 福祉部  
障がい福祉課

(3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ

社会福祉士や精神保健福祉士等の国家資格取得に必要な「相談援助実習」に関し、神栖市在住・出身を問わず、実習受入機関のひとつとして、各養成機関等と連携を図りながら、福祉分野のマンパワー拡充をめざし積極的に受入協力を行いました。

なお本会は、社会福祉士、精神保健福祉士養成課程の実習生受入機関に必要な「実習指導者研修(厚労働大臣が定める基準を満たした講習)」修了者を、計画的に増員しています。

(i) 実習生の受け入れ

実習の種類	受入期間	実習内容	人数	実習生の所属・実習依頼元
社会福祉士 相談援助実習	令和4年7月4日～ 8月4日(24日間)	地域福祉総合相談センターを 中心とした相談援助実習	1	東北福祉大学
社会福祉士 相談援助実習	令和4年7月25日～ 8月26日(24日間)	地域福祉総合相談センターを 中心とした相談援助実習	1	日本福祉大学
地域・在宅 看護論実習 I	令和4年12月13日～ 12月14日(2日間)	地域福祉総合相談センターを 中心とした臨地実習	7	白十字看護専門学校

(ii) 実習指導者講習の受講

受講日	受講内容	場 所
令和4年 9月4日	社会福祉士実習指導者講習会(1日目。3名)	茨城県総合福祉会館(水戸市)
9月18日	社会福祉士実習指導者講習会(2日目。3名)	茨城県総合福祉会館(水戸市)

・実習指導者研修終了者(令和5年3月31日時点)

社会福祉士実習指導者 10名 精神保健福祉士実習指導者 6名

(4) 視察の受け入れ、講師依頼等の対応

開催日	依頼団体名・対応内容等
令和4年 5月24日	<p>&lt;講師依頼&gt; 神栖市要保護児童対策地域協議会代表者会議                      (講義: コロナ禍における社会福祉事業について)                      依頼元: 神栖市こども福祉課 会場: 保健・福祉会館</p>
11月20日	<p>&lt;事例発表&gt; 生活困窮者支援全国研究交流大会 (分科会3。オンライン会議)                      (分科会テーマ: 相談支援の質をどう高めるか～従事者の人材育成、マネジメント～)                      依頼元: 一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク</p>
11月21日	<p>&lt;講師依頼&gt; 白十字病院多職種連携委員会研修会 (再掲)                      (講義: 成年後見制度と日常生活自立支援事業について)                      依頼元: 白十字総合病院 会場: 白十字総合病院</p>
12月9日	<p>&lt;講師依頼&gt; 白十字看護専門学校「地域・在宅看護論実習Ⅰ」                      (講義: 社会福祉協議会の概要と地域における役割等について)                      依頼元: 白十字看護専門学校 会場: 白十字看護専門学校</p>
12月12日	<p>&lt;講師依頼&gt; 令和4年度「語ろう会」 (成年後見制度について講義) (再掲)                      依頼元: 鹿島特別支援学校PTA神栖支部・波崎支部                      会場: 保健・福祉会館</p>
令和5年 1月17日	<p>&lt;講師依頼&gt; 地域支援サポーター養成講座 (ボランティアについて講義)                      依頼元: 神栖市長寿介護課 会場: 保健・福祉会館</p>
1月20日	<p>&lt;講師依頼&gt; 岐阜県市町村社協常務理事・事務局長実践Webセミナー                      (講義: 職員の資格取得推進と行政機関への派遣を通じた福祉相談窓口のネットワーク                      強化～神栖社協が今のスタイルになった理由～)                      依頼元: 岐阜県社会福祉協議会 (オンライン会議)</p>
1月23日	<p>&lt;視察受入&gt; 潮来市福祉事務所・潮来市社会福祉協議会職員 (7名来局) (再掲)                      (「福祉後見サポートセンターかみす」の取り組みについて研修)</p>

(4) 福祉関係団体の自主運営の側面支援

シニアクラブ連合会、身体障害者福祉協議会、遺族会に対しては平成25年度より「団体事務に関する協定」を締結し、協定にもとづく事務局機能を担い、母子福祉会は側面的支援を継続しました。

なお、令和3年度に引き続き、会議、事業については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部が延期または中止となりました。

(i) シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備考
令和4年4月07日	監査	保健・福祉会館 4名
4月07日	第1回役員会	保健・福祉会館 17名
4月22日	県老連女性部委員会	水戸市 1名
4月27日	総会(午前・午後の2部制で実施)	保健・福祉会館 72名
5月10日	県老連常任理事会	水戸市 1名
5月13日	行事受付	神栖地区、波崎地区 6名
5月17日	県老連常任理事会	水戸市 1名
5月18日	第2回役員会	むつみ荘 17名
6月02日	県老連臨時理事会	水戸市 1名
6月03日	輪投げ大会	市民体育館 348名
6月13日	視察研修(日帰りバス研修)	横須賀・鎌倉方面 59名
6月22日	第1回女性部研修会	むつみ荘 52名
7月08日	鹿行ブロック会長会議	行方市 4名
7月16日	第21回グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ場 180名
7月20日	新単位クラブ会長研修会	むつみ荘 12名
7月20日	連合会5役と事務局との打ち合わせ	保健・福祉会館 9名
8月01日	第3回役員会	保健・福祉会館 17名
8月03日	市町村老連会長・市町村事務担当者研修会	水戸市 3名
8月24日	第2回評議員会(午前・午後の2部制で実施)	中央公民館 69名
8月31日	第47回囲碁・将棋大会	保健・福祉会館 21名
9月09日	行事受付	神栖地区、波崎地区 2名
9月12日	5役会議	保健・福祉会館 5名
9月20日	茨城県老人クラブ連合会『全国一斉奉仕の日』	市内 587名
9月21日	茨城県老人クラブ大会	水戸市 19名
9月28日	第47回歩け歩け大会	神之池周辺 373名
10月03日	行事受付	神栖地区、波崎地区 2名
10月12日	第4回役員会	保健・福祉会館 15名
10月13日	第27回いばらきねんりんスポーツ大会	笠松運動公園 14名
10月19日	第72回茨城県福祉大会	水戸市 4名
10月20日	永年地域福祉貢献表彰受賞者による市長表敬訪問	神栖市役所 4名
10月25日	令和4年度市町村老連女性代表者研修会	水戸市 4名
11月12日	かみず健康スポーツ祭	神之池陸上競技場 625名
11月18日	厚生労働大臣育成功労者表彰受賞者 市長表敬訪問	神栖市役所 2名

開催日	会議・事業名	備考
11月22日	茨城県老人クラブリーダー地方研修会	水戸市 2名
12月08日	女性部研修会	日立市 42名
12月12日	第5回役員会	サンシャインホール雅 16名
令和5年1月20日	県老連鹿行ブロック会長会	中央公民館 21名
3月02日	第6回役員会	保健・福祉会館 5名
3月16日	第3回評議員会・表彰式	サンシャインホール雅 91名

(ii) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
令和4年4月19日	監査	保健・福祉会館 3名
4月19日	第1回役員会	保健・福祉会館 10名
5月22日	茨城県身体障害者スポーツ大会フライングディスク	ひたちなか市 2名
5月23日	茨城県身体障害者スポーツ大会卓球	ひたちなか市 1名
5月31日	総会	むつみ荘 66名
6月17日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会第1回打合せ会議	行方市 2名
6月18日	日帰り研修	横浜方面 22名
7月24日	茨城県ゆうあいカラオケ大会	(開催中止)
7月31日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 17名
8月30日	第2回役員会	保健・福祉会館 8名
10月06日	「茨城県障害者の集い」	(開催中止)
10月16日	鹿行スポーツ大会	(開催中止)
10月19日	第72回茨城県社会福祉大会	水戸市 4名
10月27日	神栖市補助金審議会	市役所分庁舎 2名
11月11日	第48回山の集い、第49回銀輪の集い	笠間市 18名
11月13日	神栖市福祉まつり	かみす防災アリーナ 3名
11月20日	若人の集い ボッチャ交流会	下妻市 13名
11月27日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 18名
12月14日	第3回役員会	保健・福祉会館 5名
12月24日	重度障害者訪問見舞(神栖地域)	市内 2名
12月25日	重度障害者訪問見舞(波崎地域)	市内 4名
令和5年1月31日	日帰り研修	千葉方面 16名
2月19日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 16名
2月24日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会担当者会議	行方市 2名

(iii) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
令和4年4月26日	監査	保健・福祉会館 3名
4月26日	第1回役員・評議員会	保健・福祉会館 13名



開催日	会議・事業名	備考
5月24日	総会	保健・福祉会館 61名
5月30日	茨城県遺族連合会女性部総会	水戸市 1名
6月08日	茨城県遺族連合会理事会	護国神社 1名
6月28日	茨城県遺族連合会理事会・評議員会	護国神社 2名
8月25日	茨城県戦没者追悼式	ザ・ヒロサワシティ会館 11名
9月23日	神栖市戦没者追悼式	中央公民館 13名
10月19日	第72回茨城県社会福祉大会	水戸市 1名
10月31日	日帰り研修(靖国神社参拝)	東京都 25名
11月02日	顕勲の塔祭礼	護国神社 1名
12月06日	茨城県遺族連合会創立75周年記念大会	ザ・ヒロサワシティ会館 10名
12月07日	援護事業功労厚生大臣表彰	東京都 1名
令和5年1月26日	役員・評議員・幹事等日帰り研修	護国神社 15名
1月27日	茨城県遺族連合会新年会	水戸市 1名
2月17日	茨城県遺族連合会第2ブロック研修会	鉾田市 3名
2月22日	平和祈念像周辺市の整備時立会い	市内 2名
3月28日	茨城県遺族連合会理事・評議員会	市内 2名

(iv) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備考
令和4年4月06日	監査	市内 3名
5月06日	役員会	市内 6名
5月30日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 2名
6月02日	総会	神栖中央公園 51名
7月03日	関東ブロック母子部長会議	水戸市 1名
7月11日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 2名
7月11日	役員会	市内 7名
8月26日	県母子寡婦福祉大会	水戸市 5名
10月30日	役員会	市内 7名
11月13日	若年母子家庭セミナー	水戸市 1名
11月18日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 1名
12月24日	クリスマス会(お家でケーキ作り)	市内 57名
令和5年1月20日	茨城県母子寡婦福祉会新年会	水戸市 2名
2月05日	茨城県母子寡婦福祉連合会女子部長会議	水戸市 1名
2月17日	茨城県母子寡婦福祉会指導者研修会	水戸市 1名
3月03日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 2名
3月19日	母と子のつどい(いちご狩り)	千葉県 40名
3月19日	新入学児を祝う会(祝品送付)	6名
その他	フードバンク活動(16回開催。ひたちなか市。各回15名参加)	

